



お母さんは女子校生！入れ替
わった娘の体でやりまくり





第1話
JKはお母さん！？



— 入れますね、
センセ



一体どうしたんだ!?!
こんなの君らしくもない

や、やめるんだ、
三島!



んっ

めがめが
ぱぱぱ

ズムム

うああっ!?!?

ん…やっぱり少し
痛い……

みぢっ
みぢっ

はい、これで
先生は「私」の
初めての人でーす

は、入って
しまった…

どうですか？
若くてピチピチな
教え子ま●この
お味は？

うあつ…キツイ上に
ニユルニユル
絡みついてくる

やあん、
恥ずかしい

今日はたしか
大丈夫な日
ですから…

このまま中で
イってくださいね

ぬ
ぬ
ず
ず

ぐっ！そ、
そんなわけには…

じゅぽ
じゅぽ

頼む、どいてくれっ！
こんなの我慢できな…
あっ、あっ！





ま、まるで……
年上の女性に
犯された気分だ……

あら

……そんなわけ
ないじゃない
ですか ♡

その通りですよ、
センセ。だって……

だって私……この子の
「母親」なんですもの ♡

それよりもう一回……
ね？センセっ

ピッ
ツ



お、お母さんっ

タッ
タッ
タッ
タッ

お、お母さあーんっ！

なあに希。
お弁当なら今から
作るから…

ナブ
チヤツ



あ、これ夢って
オチね


夢じゃないよ！
あ、あたしもまだ
信じられないけど

へ…？あれ？
なんで私が
目の前に…


あたしとお母さんの体…
入れ替わっちゃってる！

っ！？






アラフォーー目前で
この着こなし…
自分でもビツクリ♡




あたしの体なんだから
似合うのは当たり前でしょ…




…つていうか…
お母さん、まさか
学校に行くつもり？

はーい♥
その通りです♥



や、やだっ！やめてよ！
これでもあたし、学校じゃ
優等生で通ってるんだから！



ちよつとお、希。
私じゃアンタの代わりが
務まらないとでも？

だ、だって…あたしと
お母さんじゃ性格が
違いすぎるもん…

大丈夫大丈夫。
おとなしく
しているから♡

それにね—

お母さん、
こんなミニの制服
着て学校に通って
みたかったのよね



それが余計だって
いうのっ！

ついでに男の子に
モテモテになって
おこうか？




まったくもう…
我が娘ながら頭が
固いんだから…

おとなしくしてるとは言ったものの…
せっかく花のJKになったからには
色々経験しなきゃ損よね…


下手すれば明日にでも
元に戻るかもだし…





こ、これって…
ち、痴漢？

騒ぐな…
声出すなよ



ふ、服の下から
直接揉まれてるっ

あ…
痴漢なんて今まで
一度も…あ、
今は娘の体だっけ

んっ…

ほんっ

お、お前
ガキのくせにやたら
色気あるな…

ほんっ

胸揉んだだけなのに
勃起するような声で
喘ぎやがって…

ムチムチした
エロい体が
たまらんっ！

はあ

はあ

なんて柔らかい
尻してやがんだっ

はっ

はっ

ふうっ、
はあーっ…

こんなに欲望を
ストレートに
ぶつけられたの…
何年ぶりだろ…



旦那が亡くなっ
てから一度もHし
てないし：アプ
ローチしてく
る人なんて
皆無だったし…



ちよ、あなた
まさか…



だ、ダメだ、
我慢できねえっ

これ…どうなっ
ちゃうのかしら…
まさかこのまま…



悪いな、お嬢ちゃん。
このままマ○コに
入れさせてもらおうぜ

すり
すり



だめ、だめよ……
この体は、娘の
体なのに……

おほ♥腰押し付けて
くるなんてやる気
満々じゃん♥

ふあっ！

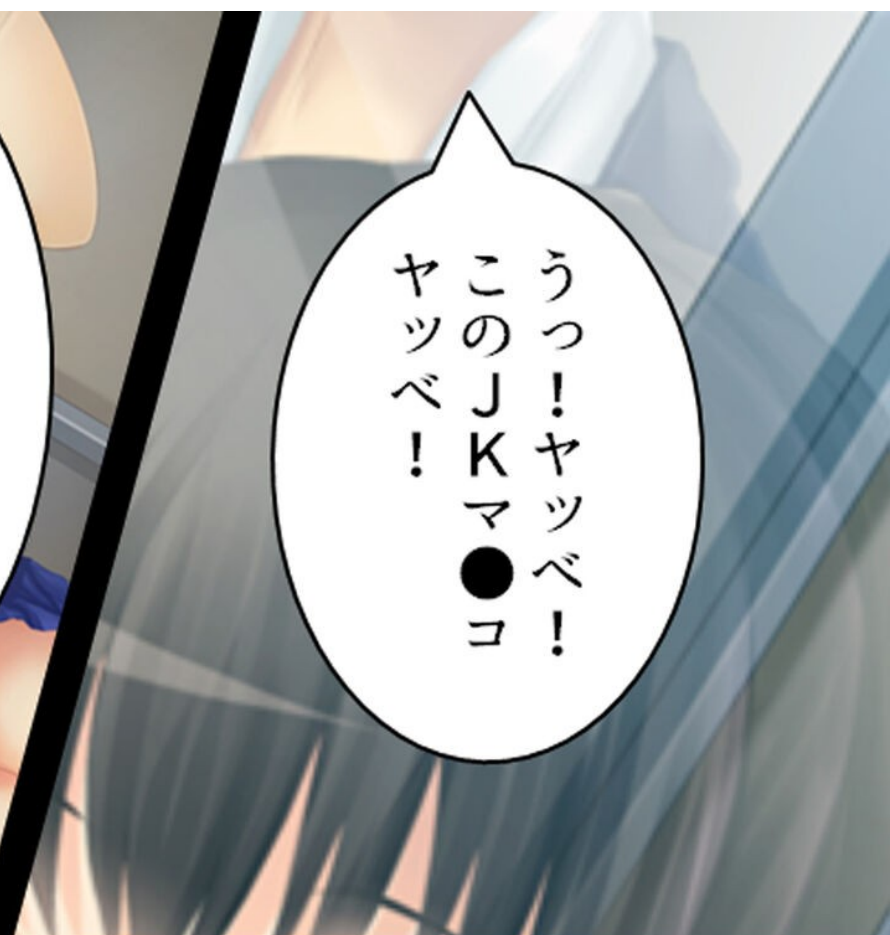
いったただきまーす♡

ぬ
ぶ
ぶ
ぶ
ぶ
ぶ
っ
！



こりゃいかん。車内
だし匂いが漏れない
ように中に出すぜ

えっ？だ、
だめよっ



うっ！ヤツベ！
このJKマ●コ
ヤツベ！



キュッ！！
キュッ！！
キュッ！！

おほお♡

む、娘の
膣内につ…

どくっ

どくっ

どくっ

……って事になったら
なんて謝ろうかしら♡

はあ

はあ



っ!
?



おいお前



俺の生徒に
何の用だ？

ぐっ!
は、
離せっ!




『取り押さえろっ』

『こいつ、痴漢だ』



大丈夫か？三島。
怖かっただろう

ん？…誰だろ。
知り合いみたい
だけど……



三島はおとなしいから
狙われやすいんだな


さつき俺の生徒って…
…あっ！この人ももしかして
担任の羽山先生？




ふうりん……

??？な、なんだ？

そーかそーか。この人が希の
好きな人か…私よりちよい下かしら。
教師と生徒だし、奥手なああの娘には
荷が重いだらうなあ…



ん…




ど、どうした？
も、もしかして
さっきの奴に何か…

ううん

セクンセつ♡
助けてくれてありがとう
ございましたあ♡

お、おう…？

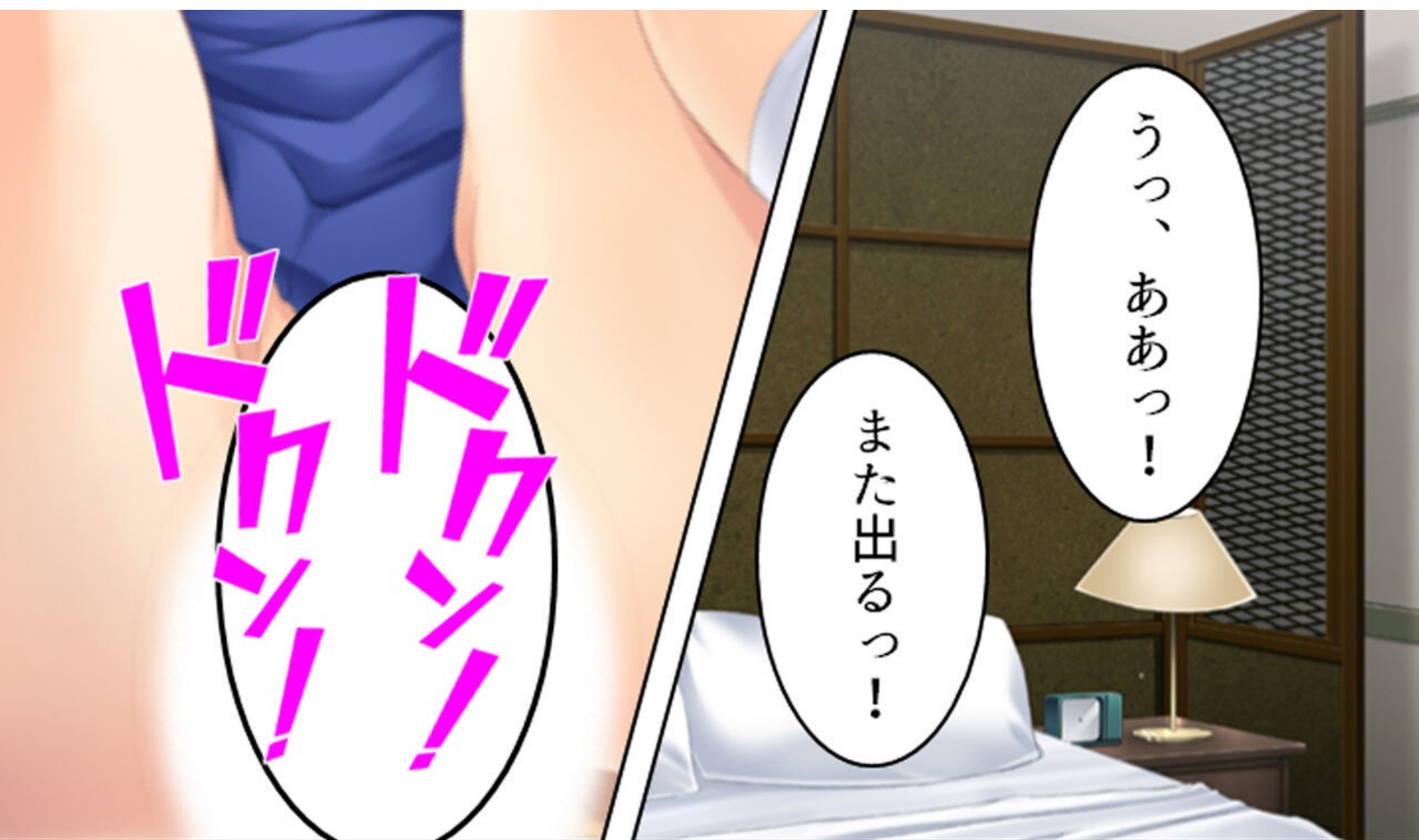


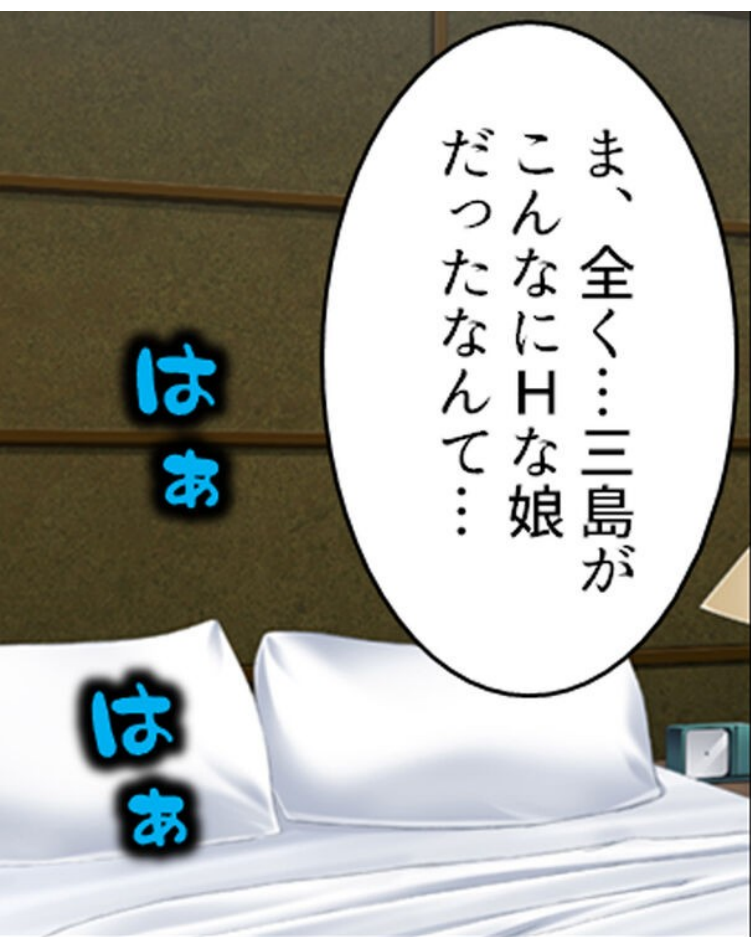
つきましては
是非是非、お礼が
したいのですが…♡

続く



第2話
悪戯っ子なお母さん

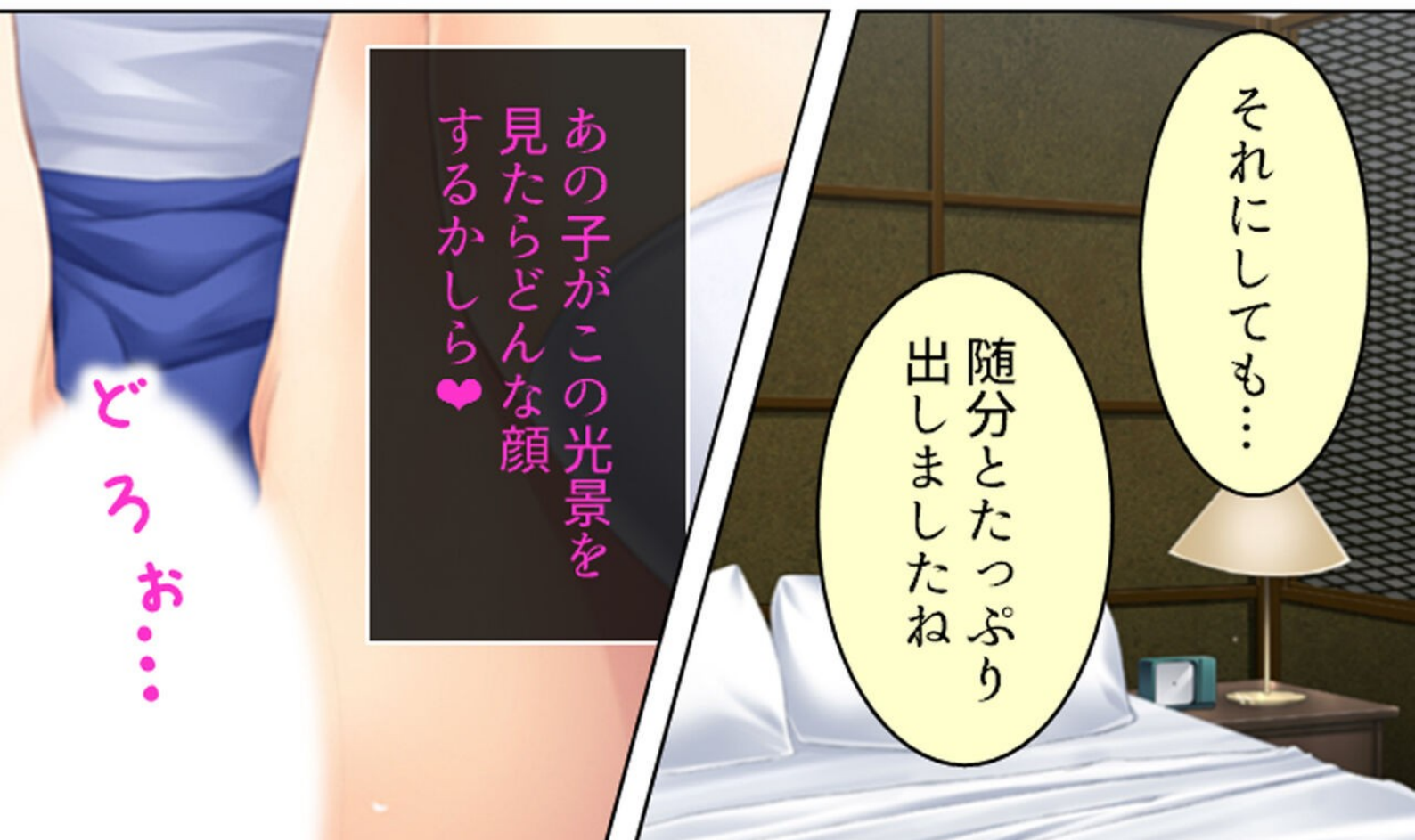






女ですもの

色んな顔が
ありますよ♡



それにしても…

随分とたつぷり
出しましたね

あの子がこの光景を
見たらどんな顔
するかしら♡

どろお…



た、頼む三島。
このことは内密に…

もちろんです
センセ



にこお

2人だけの
秘密にしましょうね



み：：じゃなくて、
お母さんが帰って
くる頃です

あ、いけないセンセ。
そろそろのぞ：：



あはは♥センセ、
ほら急いで急いで。
パンツこっち♥

わっ！わっ！


ただいま〜

ガブ
チャッ



お母さんどこ？

買い出し
行ってきたよ



こおら。今は
あんたがお母さんでしょ

お客さん来てるん
だから言葉に
気を付けなさい





失礼ですがどこかでお会いしましたっけ？

…あれ？ええと…



む、娘からよく話を聞いてまして…

あ、いえ、そのお…

ちよ、ちよつと
失礼…

お母さんっ！
なんで羽山先生が
家にいるのよ！

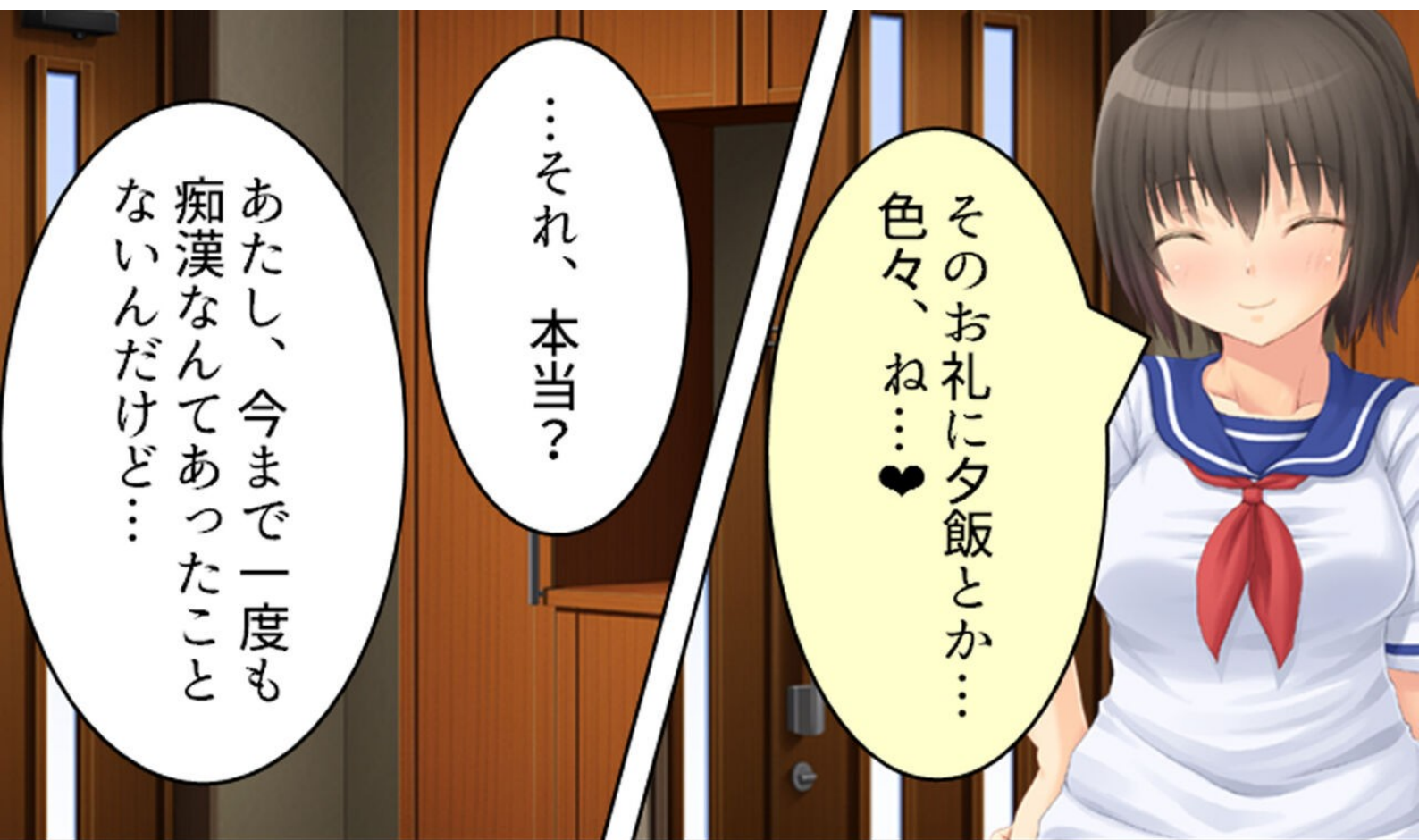
なんで？理由なんて
いーじゃない。あんたの
憧れの羽山先生だよ？

あ、そうか。自分の家に
先生がいるだけでドキドキ
しっぱなしなんでしょ？
ほんとウブなんだから

う、うるさいっ！
それよりなんでよ！？

お母さんねー、今朝
電車で痴漢にあっつてね

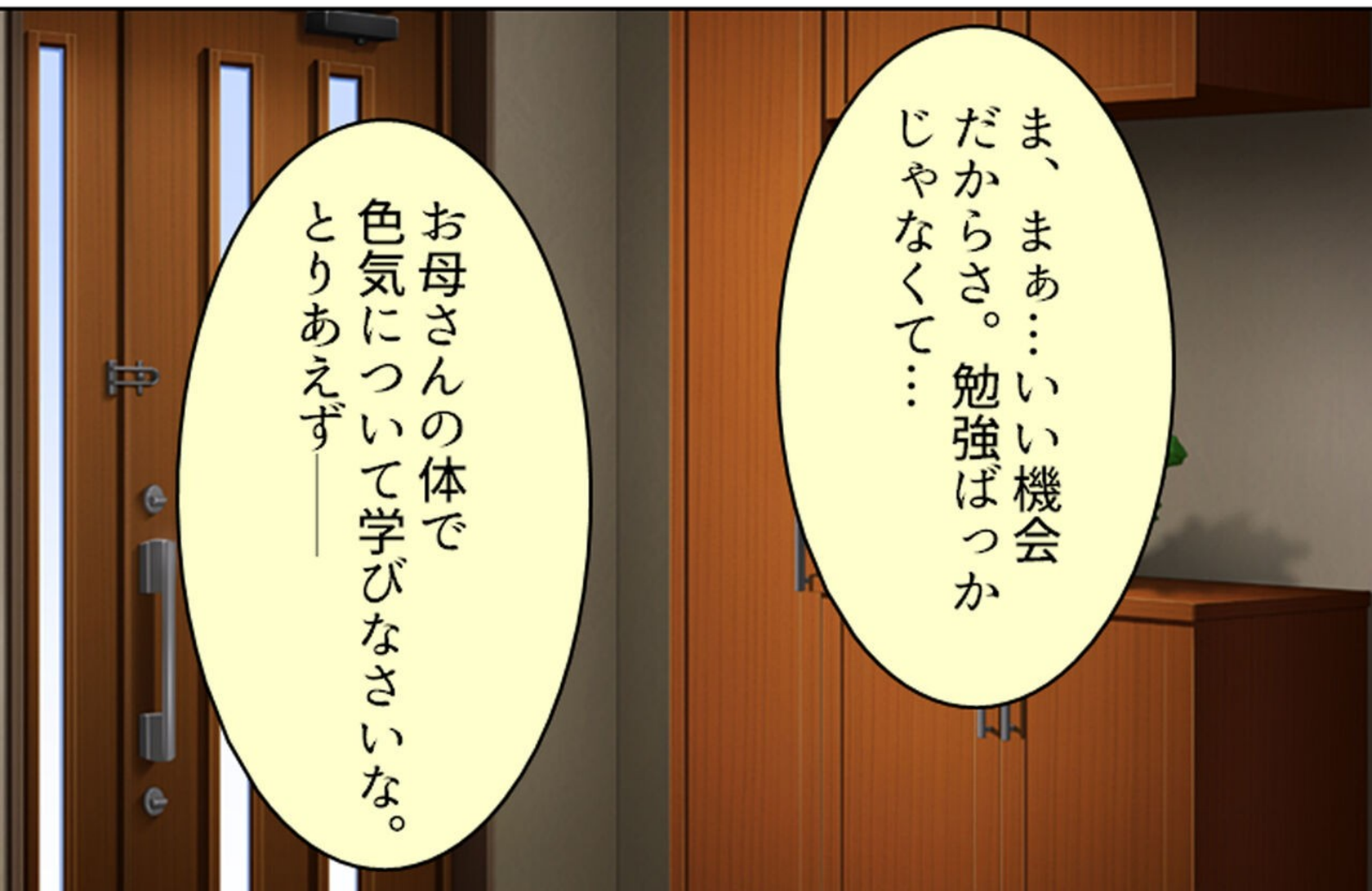
偶然、羽山先生が
助けてくれたの♡





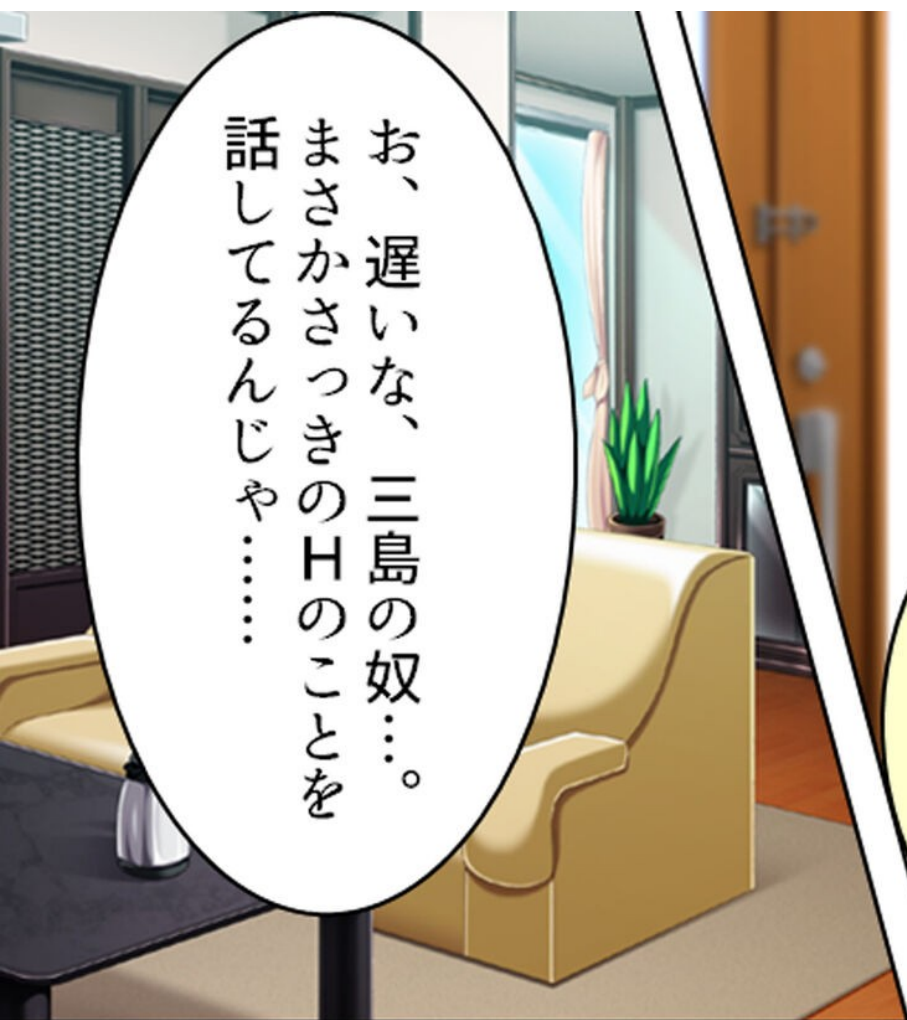
な、なによお…うう…
ま、まだ子供だもん。
しようがないでしょ

…



ま、まあ…いい機会
だからさ。勉強ばっか
じゃなくて…

お母さんの体で
色気について学びなさいな。
とりあえず――



お、遅いな、三島の奴…。
まさかさっきのHのことを
話してるんじゃないや…。



夕食の準備、
よろしくね



うひゃあっ!?!?
す、すいませんっ!?!?

おまたせー、
センセ ♡

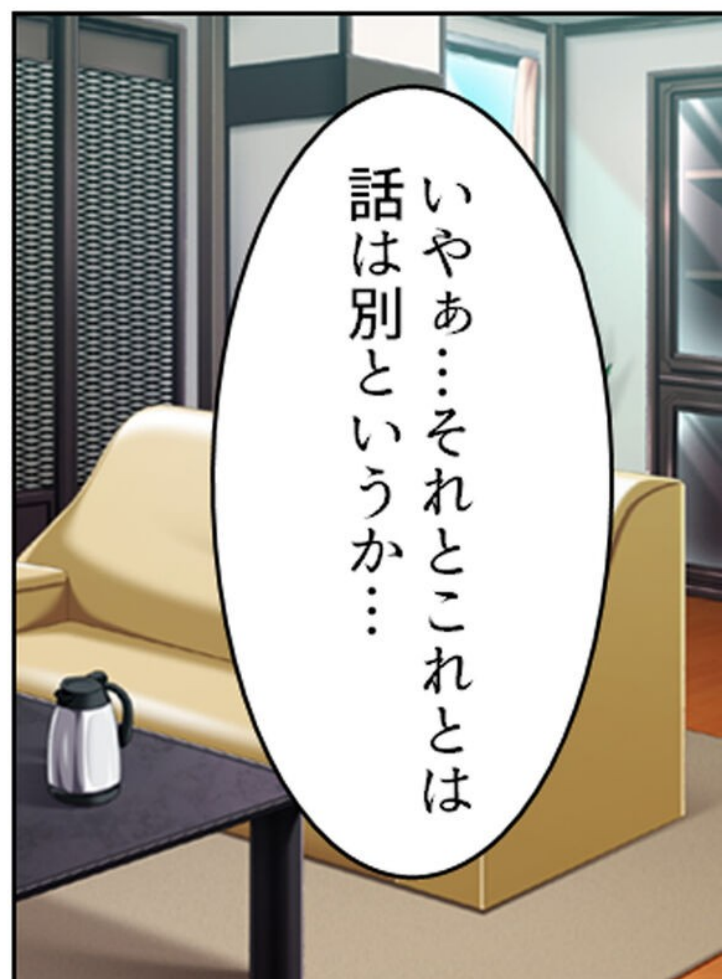


痴漢を捕まえた時は
あんなに
凛々しかったのに

もう。何ビクビク
してるんですか



：羽山先生って結構
純情派なんだ。
ちよつと可愛いかも……



いやあ……それとこれとは
話は別というか……



すいません羽山先生。
む、娘を助けて頂いたそうで

是非夕食でも。
すぐ準備しますので

い、いやあ…その…
きよ、恐縮です



ね、センセ…？

な、なんだ？
三島



ん？この臭い…

センセからねー

Hな精子の匂い、
プンプンしてますよ？

なっ！うう、
さっきは拭く暇も
なくて……

ふふー
♡



だ・か・ら

バレないように
シテあげますね♡



お、お、三島…
まずい、まずいって！

ポッ
ポッ

ト
ト
ト
ト
ト
ト



しゅっしゅっ

大丈夫ですよ。
あの子：お母さんは
料理に集中してますんで

はあ……

今のうちに
キレイキレイに
しちゃいましょ……

はむっ♡



おチ●チン
啜えるのも
久しぶり:♡

ふぐっ!



旦那が生きてる
時は毎日毎日
啜えてたのに:

じゅぽ

じゅぽ

はあっ…
うふうっ♥
な、なんだコレ

上手い、
上手すぎるっ！

レ
ロ
レ
ロ

じゅぽ

チ
ユ
パ



先生、何か
言いましたか？

トントン

い、いえっ！
何もっ！



何も…だなんて
いけない先生
ですねえ…♥

シロシロ
シロシロ

ガクガク





今日だけで2人だけの
秘密、いっぱい
できましたねえ

う...

ぽろ
ぽろ

しばらくこのおち●チンで
遊んじゃおっかな♡憧れの
先生だから...別にいいよね？

くすっ

続く




第3話
学校が楽しいっ！

数日後

んら、今日も
いい天気！

それじゃ希。
お母さん、学校
行ってくるから


家のこと
よろしくねー



なんかすっごい
元気だね…

学校なんて、大して
楽しくもないのに…

あはははは



まあ、希も大人に
なればわかるって

あ、今は大人か。
まあいいや





おい、あんな子
いたっけ

な、なんか
仕草がエロいって
いうか…たまらん



おっはよー♡



んふふー♡娘の体になって
からというもの…男の視線が
突き刺さりまくり♡ホント、
以前じゃ考えられないわあ

三島さん、
おはよう

おはよ♡

● 昨日の
テレビ、見た？

ちよつと
お手伝いで
忙しくて

放課後
カラオケどう？

ん

三島さん

三島さん！

クラスでもこのモテっぷり！
私は以前と変わらないんだけどなあ



ガラッ

席につけー。
もうチャイム
鳴ってるぞー

あ、羽山センセ

う…三島…

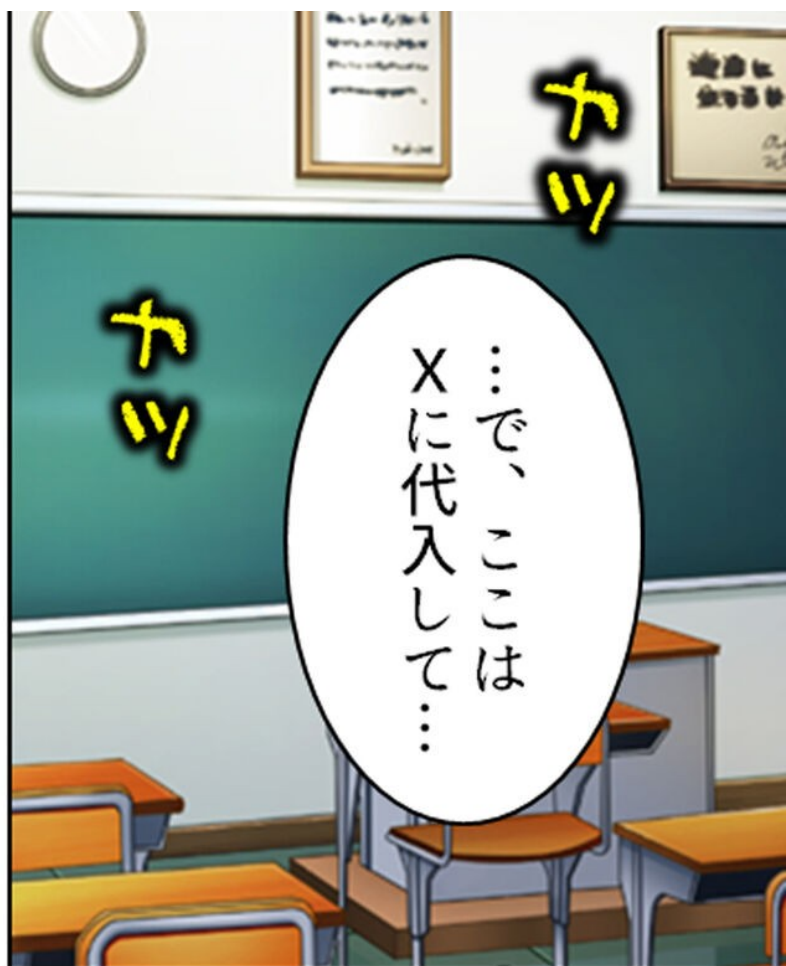


よ、よし。
授業始めるぞー！

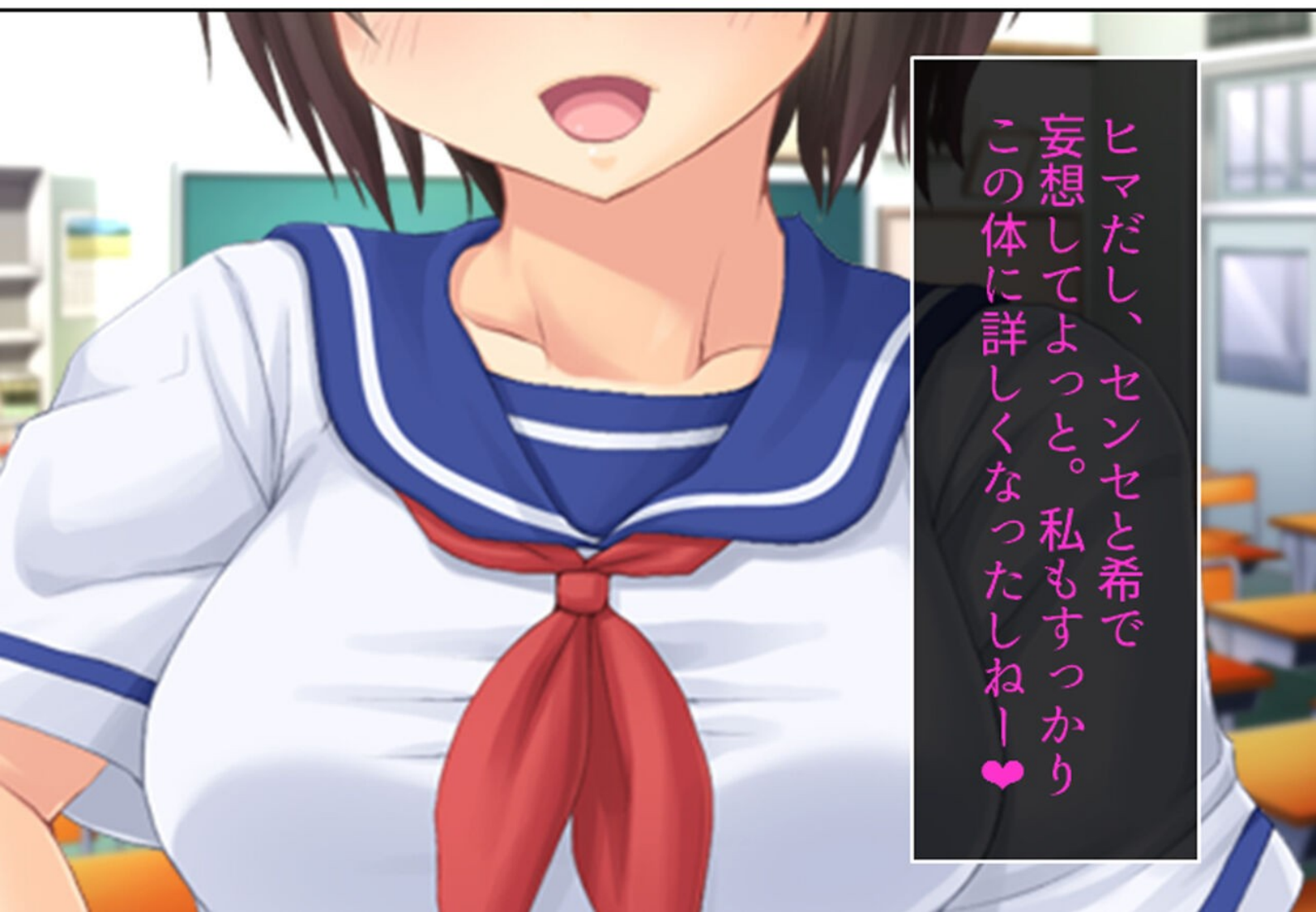
あはは。センセ照れてるう
なんか可愛いなあ、もう♡



はあ……。でも授業は退屈。
興味があるならまだしも、
今さら学校のお勉強なんてねえ……



カッ
カッ
カッ
……で、ここは
Xに代入して……



ヒマだし、センスと希で
妄想してよっと。私もすっかり
この体に詳しくなったしねー♡

センセは絶対年下好きよね。
私となんだかんだ言ってる
最後までHしたし。

初Hの場所は…やっぱ家かな。
あの子がラブホなんて想像
できないし……

初々しい何回目かのデートの後、
Hに奥手なセンセを希が意を決して
家に誘って…きやあ〜♡



羽山先生…

三島…



ああ。希……。
本当にいいんだね？

のぞみ……。希って、
言って下さい……

も、もちろんだよ！

ただその……。避妊だけは
しつかりお願いして
いいですか……？



ふっふっ...んっ...

それじゃ





いっ!
ああっ!

はっ
はっ
っ

はっ
はっ
っ

ぜ、全部
入ったよ…

先生…
嬉しいっ

びくん!
びくん!

ゆっさ

ゆっさ

ゴム越しでも
とつても気持ち
いいよ…



出すよ！希！

はあっ

ああもう
イキそうだ…

はあっ




は、はいっ！

じゅぽ

先生の熱い脈動を
感じてくれっ！


じゅぽ





全く、何度声をかけたと思っ
ているんだ

授業中にポーっとしてる
なんて三島らしくないぞ！



…センセ、私に
キツくないですか？

そ、そんなこと
はないぞ？

俺は三島のためを
思っただな…



でもホント、センセってば
すっごく私のことチラチラ
見てくるのよね……

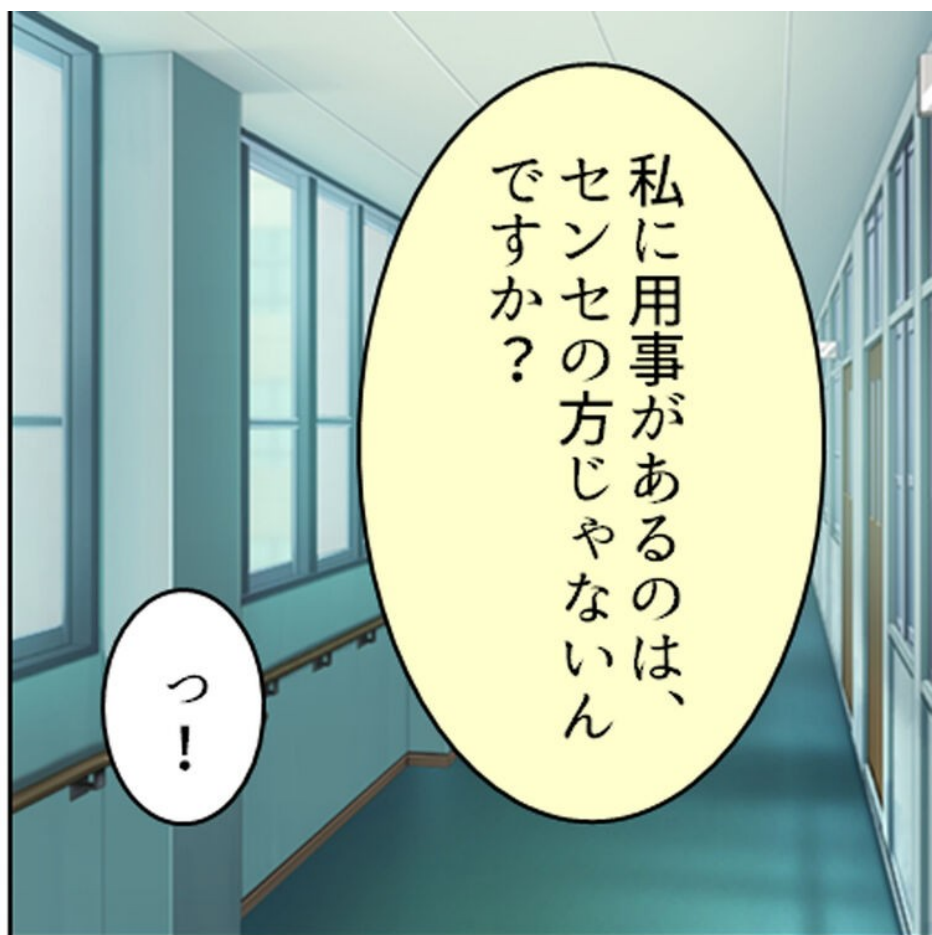


…女性経験少なそうだし…
もしかして…





放課後、屋上に
来て下さい



っ！

私に用事があるのは、
センセの方じゃないん
ですか？



う、うう…

もちろん、来てくれますよね？
あんなことまでした仲ですもの♡




頼む、
許してくれ



な、なあ、
三島……



あら、
何がですか？



学校で生徒と
こんなことをしてると
バレたら…俺はクビだ…

ぐっちゅ
ぐっちゅ



でしたら頑張って
周囲を見張って
下さいなっ

めっぽ

めっぽ



ならせめて
他の場所に移動…

それはダメです



私だって退学に
なりたくないです
♥

はあ

はあ

な、なぜ!?

だって、これは
罰ですもの

ぐっちゅ
ぐっちゅ

授業で私を
いじめた罰
♥





あつ、ぐつ！
い、イクぞ！
そ、外に…



…あ…

っ！？



うわあっ!?!?

あんっ! センセってば
鬼畜ですっ♥ また中出しっ

ぎゅぎゅ!

だ...だ...

ぎゅぎゅぎゅぎゅ

きゃーっ!!

屋上で誰か
Hしてるーっ

あ、らつきー。
まだ私達だつて
バレてないかも

あ
ら
つきー
あ
ら
つきー
あ
ら
つきー



終わった…
俺の人生…

あんもうっ!
急がないとホントに
終わっちゃういますよ?



早くっ!

いんち
いんち…

続く



第4話

イケナイことは興奮します



はあ……

まさかあのまま
学校を飛び出して
しまうとは……

ふふふ……♡



あの後結構な
騒ぎになりました
もんねえ

当たり前だ！

センセにまた
たろろっぶり中出し
されましたしね

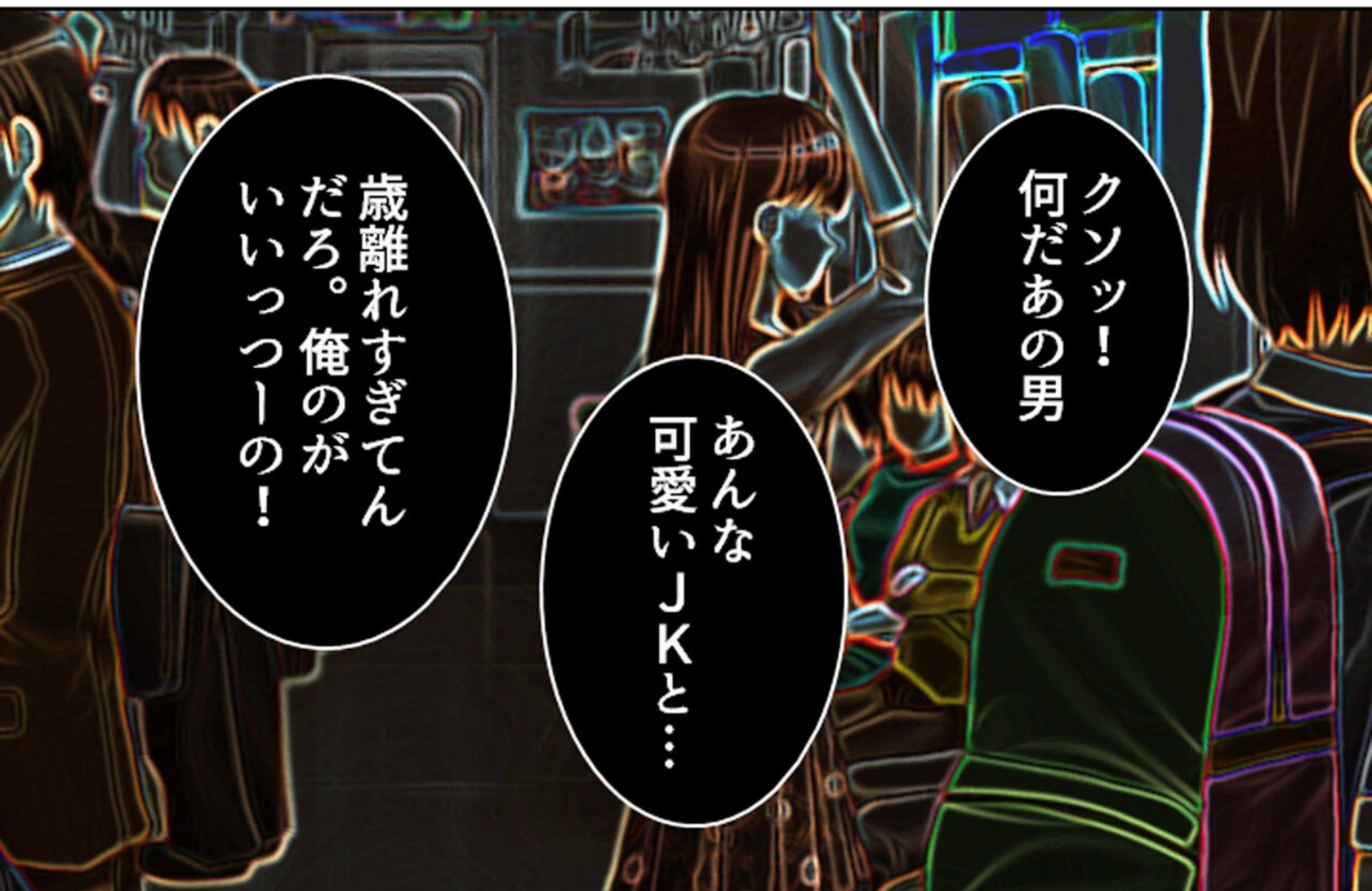
ば、馬鹿！
こんなところで
そういう事を言ったら…

えろ？でも
とつくに私達注目
されてますよお？



周り。
ホラ

え？




クソツ！
何だあの男

あんな
可愛いJKと……

歳離れすぎてん
だろ。俺のが
いいっつーの！








降りるって、センセ
学校に全部置いてきた
じゃないですか

運賃だって
私が出しましたし

ぐ…



ほーんと、センセってば
ドジっ子で可愛いっ ♡

…キミは随分と
落ち着いていたな…


まるで自分より
年上の女性と話して
いるようだよ…

うーん。なかなか鋭い。
センスには話したほうが
いいかしら？

あ、あははー！…


そ、それより
センス…

やっぱりいいや。私も
しばらくJK・希を
楽しみたいし♡

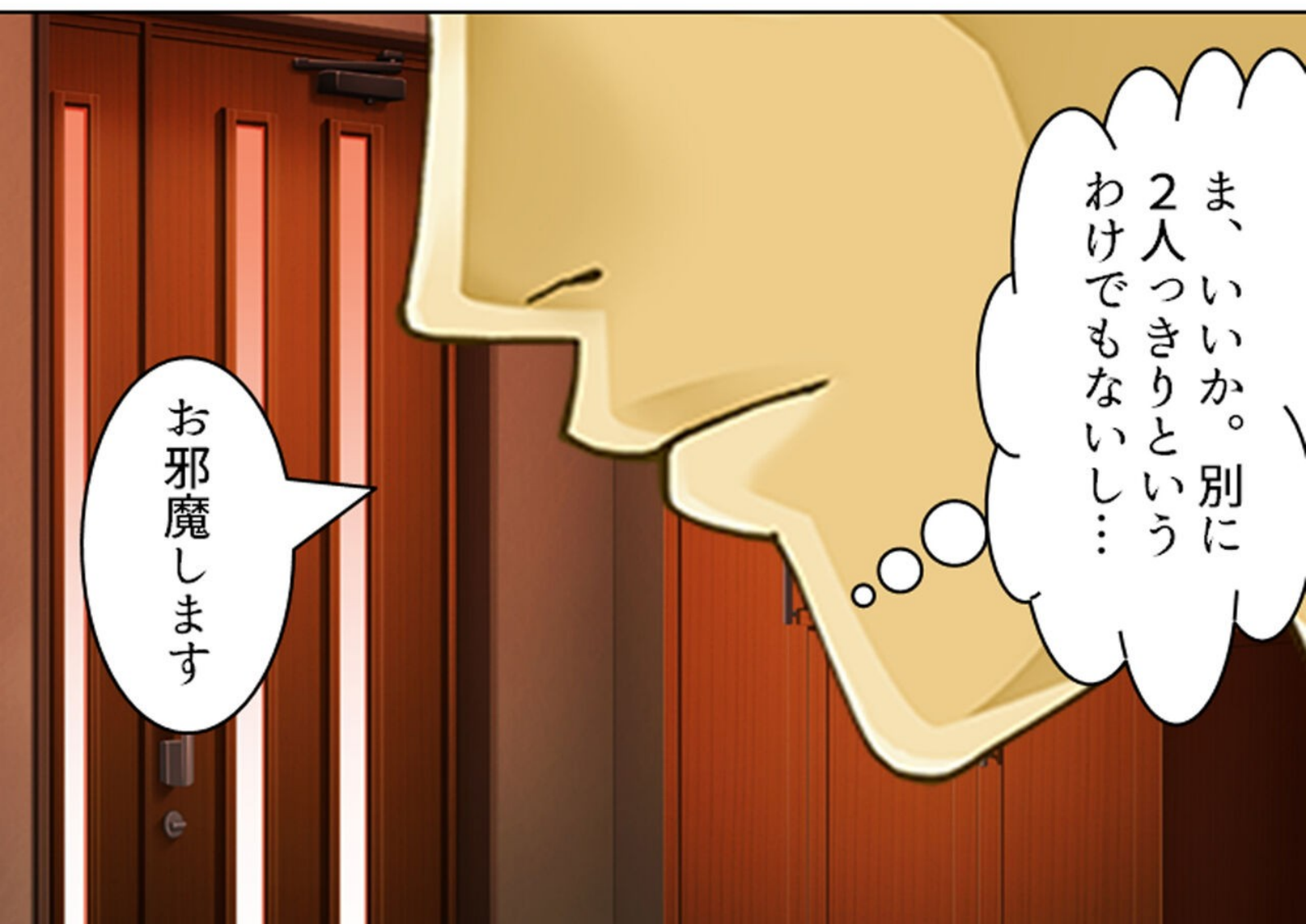


降りるんですよね。
じゃ、今日はお泊り
ですね

え？



もちろん、
私のお家です♥







今日はご在宅じゃないのか？

？ や、だから君のお母さん：三島加奈子さんだよ



のぞ：お、お母さんは、今日ちょうど親戚の家に…

あ…そ、そう、ね。そうですね



そ、そうか。
ううむ…

あーびつくりした。
いきなり私の名前
呼ぶんだもの…



ごちそう様。
いやあ、三島は
料理が上手いな



これならすぐにでも
お嫁にいけるな

まあ…
そりゃあね…

え…？

う、ううん。
それよりセンス、
お風呂沸いてるよ

…三島の奴、どうやら
今日は本当に泊めるだけの
つもりのようだな

あいつにも困ったものだよ。
…ま、まあ…Hは確かに
気持ちよいのだけど…

…流石に歳が
離れすぎている

それにどちらかと
言えば俺は――




ふり、
いい湯だった



お、
気が利くな

はいセンセ。
お風呂上りのビール

と
と
と

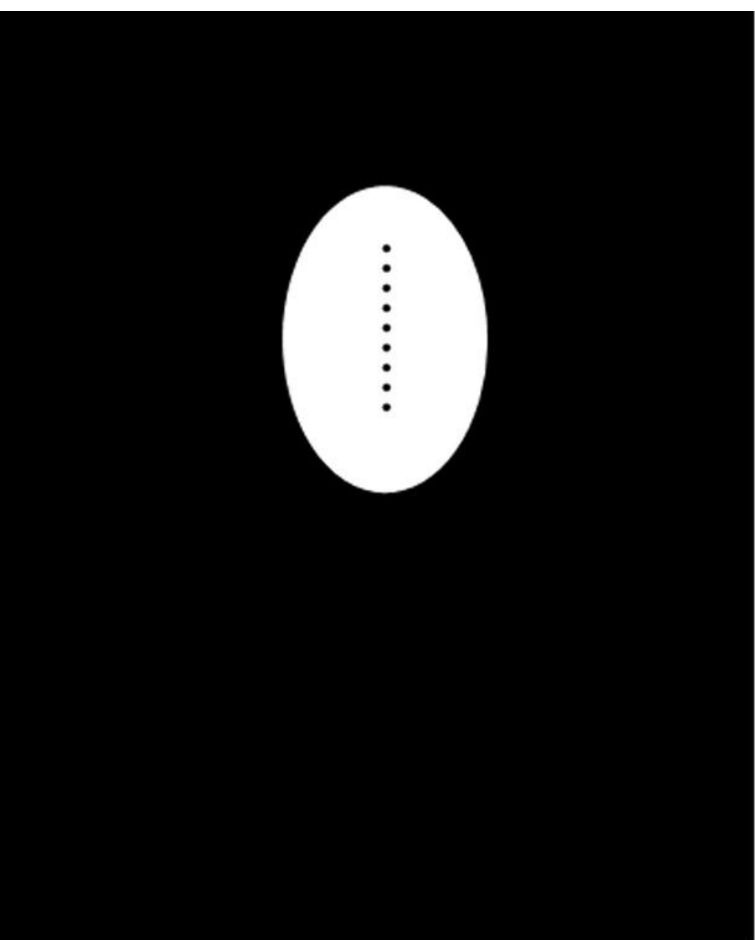


私これからお風呂だけど
：センセなら覗いても
OKですからね♥



いいから早く入れ。
俺は一杯やって寝るから

はーい♥



くわあ…
疲れたな…



A dark living room at night. A grey sofa is in the center, with a blue and white thermos on a dark coffee table in front of it. A television is visible on the left. The room is dimly lit, with light coming from a window or door on the right.


ん…いつの間にか
ソファで眠って
しまっていたか

部屋も暗く
なってるし…


The same living room as the top panel. The scene is now filled with glowing pink text. A speech bubble on the left contains the text 'なんだ…?'. The glowing text includes 'あんっ', 'いっ', 'いっ', 'いっ!', and 'センセっ' arranged vertically.

なんだ…?


あんっ
いっ
いっ
いっ!
センセっ



この適度な
心地よい重み…



股間にねっとり
絡みつく感触は…



あ…センセのまた
ビクビクって震えてる。
いいよ、出して…♡

おっぱい

っ……!!




っ……!!

あんっ……!
起き……ちやった……

っ……!!

ドクッ
ドクッ



白いの何度も
搾りとった後
ですけどね…
♥

ふふっ…。
でもっ…。
♥

ぽんぽん
びゅん
ぶん

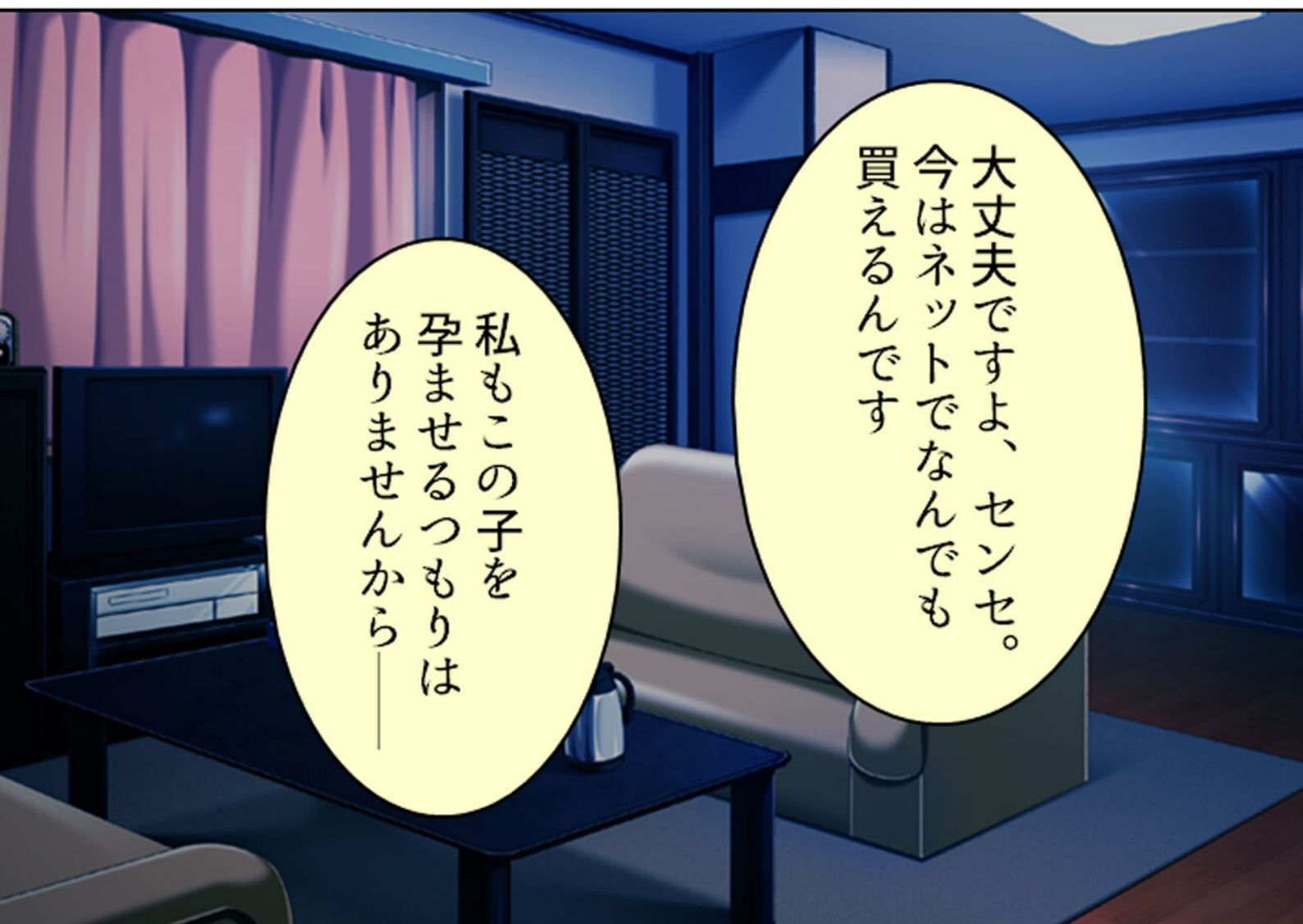


ば、馬鹿やるっ！
こんだけやって
妊娠したらどうする！

えく？



センセの寝顔
可愛くて：ちよつと
がつついちゃいました♡



大丈夫ですよ、センセ。
今はネットでなんでも
買えるんです

私もこの子を
孕ませるつもりは
ありませんから――



安心して中に
出していますよ
♥



し、しかしだな…
教師と教え子が…
こういうのは…ぐっ

はっ
はっ

ぬっ
ずっ!!

だ・か・ら、
よけい燃えませんか？
いけないHって。
不倫みたいな背徳感

ぷるんっ

センセは
教え子JKとの
生エッチで

ぷるんっ

私は娘の体を使って
自由に性欲発散して♡

はあ


じゅぽ

じゅぽ

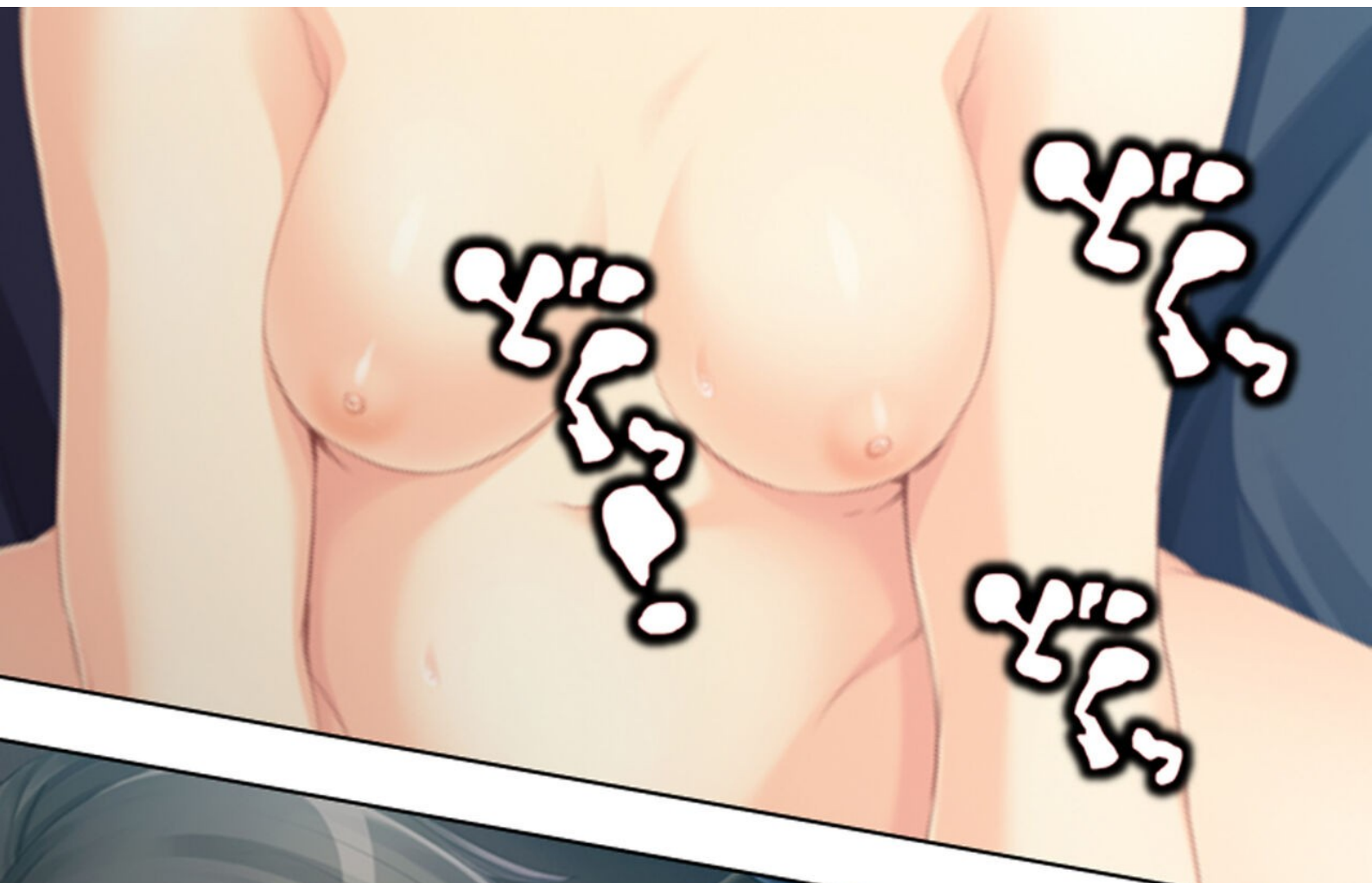
はあ



それでも俺は：
ぐっ♥あうっ！



あんっ



はあっ、
はあっ、
はあっ、

はあっ、
はあっ、
はあっ、

はあっ、
はあっ、
はあっ、




はあっ、
はあっ、
はあっ、
はあっ、

ぶ
るっ

び
ゆっ
び
ゆっ
び
ゆっ

最高…
♡





し、しかし…

まだ言うか。男なんて
若い子に精子注ぎたい
だけだと思ってたのに



わかりました！

おっ…？
わ、わかって
くれたか！？


センセはHの
経験が少ないから
そんなこと言うんですよお

へ？



ドキドキするような
Hたくさんして、センセを
夢中にさせてあげます♥

続く



第5話
放課後の誘惑



.....



ちゅん

ちゅん
ちゅん



ふああ……。
おはよう
ございます……




ああ、
おはよう

センセ、起きるの
早いですね。
まだ5時ですよ？



忘れたのか？俺達は
昨日学校を飛び出して
きたんだぞ？

あー、
そういえば...



三島はともかく：
俺は職員室に荷物を
置きっぱなしだからな

変に思われて
ますよね、絶対



ぐ：そうだよ。
皆になんて言い訳
すればいいんだ：

騒ぎの直後だし
なおさら怪しい：

そんなの：不審者
見つけて追いかけて
ましたーって言えば
いいじゃないですか

お……？おお……
それはアリかもな

でしょ

よし、俺はもう
出発する。三島は……
まあ問題ないなら
ゆっくり来い

二度寝して
遅刻しないようにな



はーい。
いってらっしやい、
あなた♥



来たよ

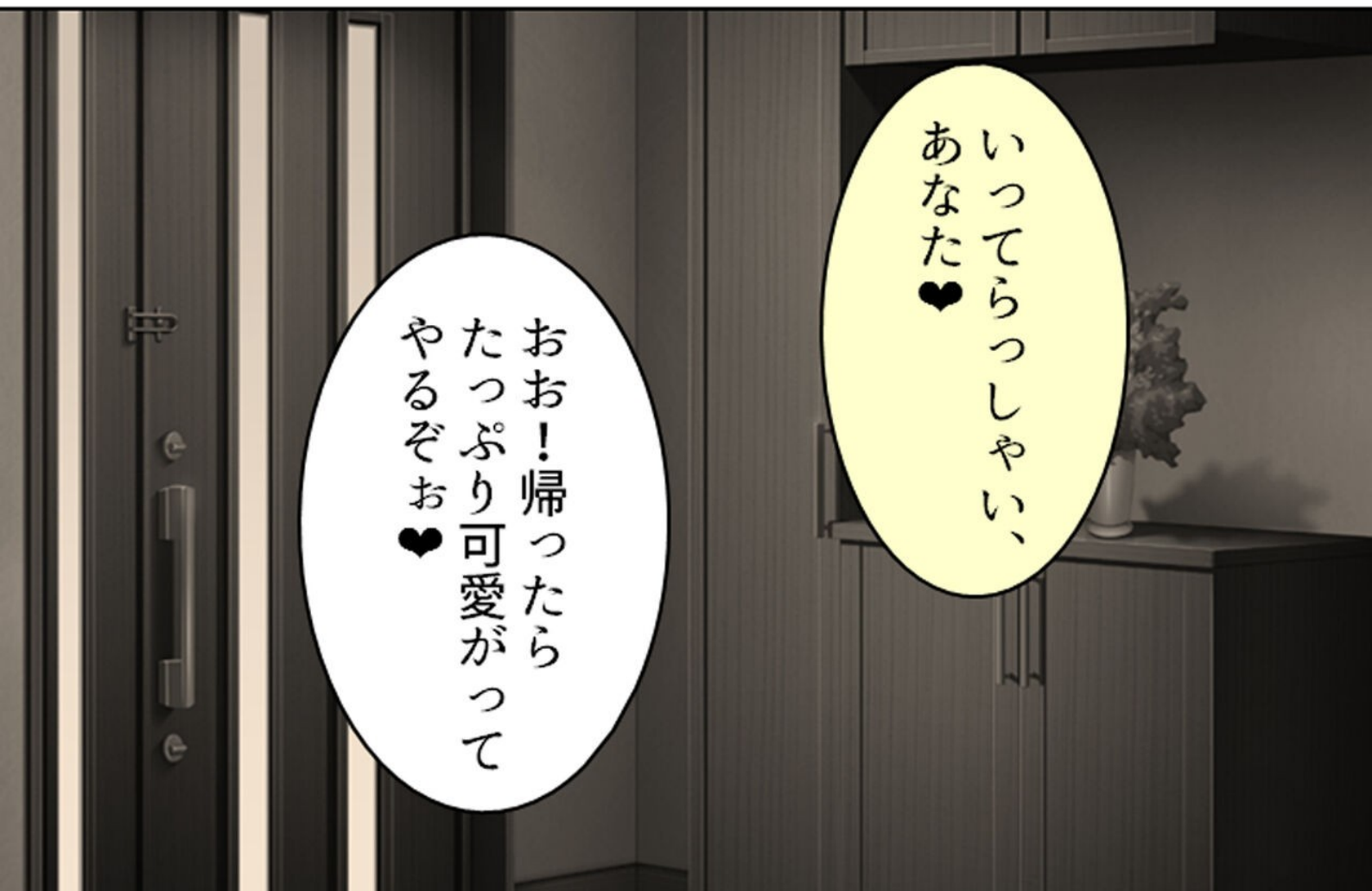
だ、誰が
あなただ！

それじゃ
学校でな！



あなた、か…

いってらっしやい




いってらっしやい、
あなた♥

おお！帰ったら
たっぷり可愛がって
やるぞお♥



やーん♥聡さんの
エツチい♥



お互いモテない者同士の
お見合い結婚だったけど…
楽しかったなあ…



カブ
チヤツ



ただいまー。
お母さん
まだいるー？



…







旦那がいる家庭って
いいもんよね…

やっぱさ…
2人より3人…



え？え？なんで急に
そんなこと言いだすの？
何があったの？？



放課後

ねえねえ
聞いた？

もち！
大胆だよねえ

校内で
先生と生徒が

えっ？変質者の
レ●プ未遂って
聞いた

どっちよー

羽山先生、昨日
変質者追いかけて
行ったらしいよ

わお、カツコイ

ね



あれでまだ独身
だってんだから
不思議よね

人気あるよね

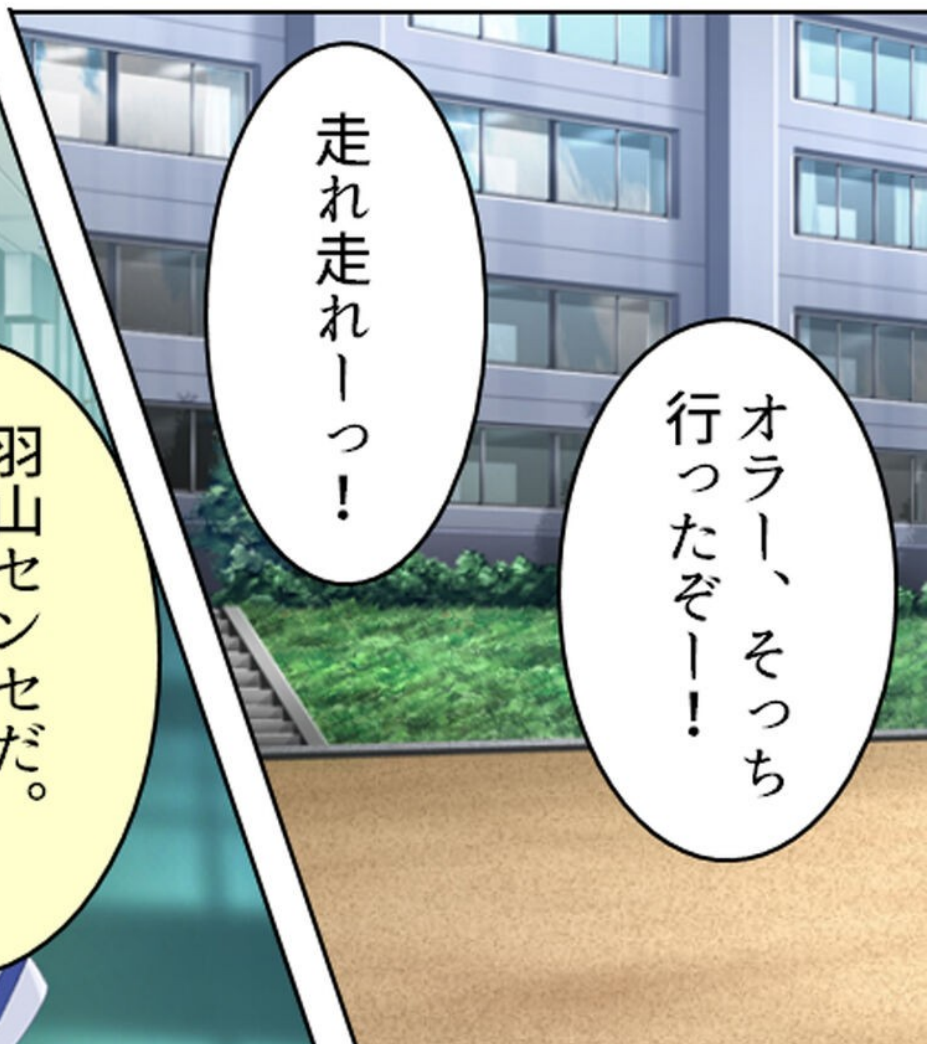


のぞみんも
羽山先生好き
だもんね??

えっ?

またまた。
とぼけちやって
この子はあ

あはは。バレたか。
：ごめん、そろそろ
家に帰るね







羽山先生、
ボール来てる！

お、おうっ



：なんだ？三島。
教室に呼び出して

悪いが俺は
サッカーしてて
くたくたでな……





むしろ…



ぴ
ん
っ

うっ！



くす。これは
なんですか？
センセ？

おうっ！

さわっ



濡れちゃいます

じゅんっ



教え子のパンツ
見ただけで勃起
するんですねえ

すり

すり



一生懸命走ってる
センセを見てたら
アソコが疼いて
きたんですもの

おい、まさか
また校内で…

はい♡




あ、凄い匂い♡

というわけで
センセの息子さんと
ご対面



おい、やめ…

おんね…



ん……
しよっぱあい

おんね

じゅるるる

れるる

ちゅぽ

でもやめられない
止まらない
味って奴？



カリの裏も
丁寧……♡

あああっ！

っっっ！



やめよう、三島。
な？なっ？

もう……素直じゃ
ないなあ……

じゅぽっ



あんまり駄々を
こねると…

大きい声…
出しちゃい
ますよ？



三…島…

ね？お願いですから
黙ってしやぶらせて
ください

ぐ……

ふふ…
イイ子ですね





じゅ
ぽん

じゅ
ぽん

じゅ
ぽん








第6話
あの手この手で誘惑





それよりセンセ、
こっち来て下さい


こんな広い学校のおかげで
人目につかずに……




こんなことが
できますし♡



ねっ、センセ♡



：ああ、全くだな。
見つかったら
今度こそ終わりだ



また見つかったら…
そう思うとドキドキ
しますねえ…♡

はあ、

はあ、



Senseのおチ●チンも
心なしか：いつもより
硬いような...

ね、Senseえ...
もっと奥う...♡

ピタピタ

ピタ

ピタ



おっぱいも...もっと
ねちっこくいじって
下さい...♡

なんて注文の多い
エロ娘なんだ

ぐりゅっ

ぐりゅっ

三島はもっと
おとなしくて
清楚な娘だと
思っていたのに

……

センセも何度も中出し
してきて…思ったより
鬼畜な人でしたよ

だ、だから三島の
ためにコンドームを
持ってきたのに…

私…ゴムの匂い
嫌い…なんです♡

グチュ
グチュ

膣内に…びゅーって
出されるのが…昔から
好きなんです…っ

あ
ん
っ

む、昔から？
何て娘だ、キミは！

ず
ぽ
ぽ？！

ぽ
ぽ
ぽ？！

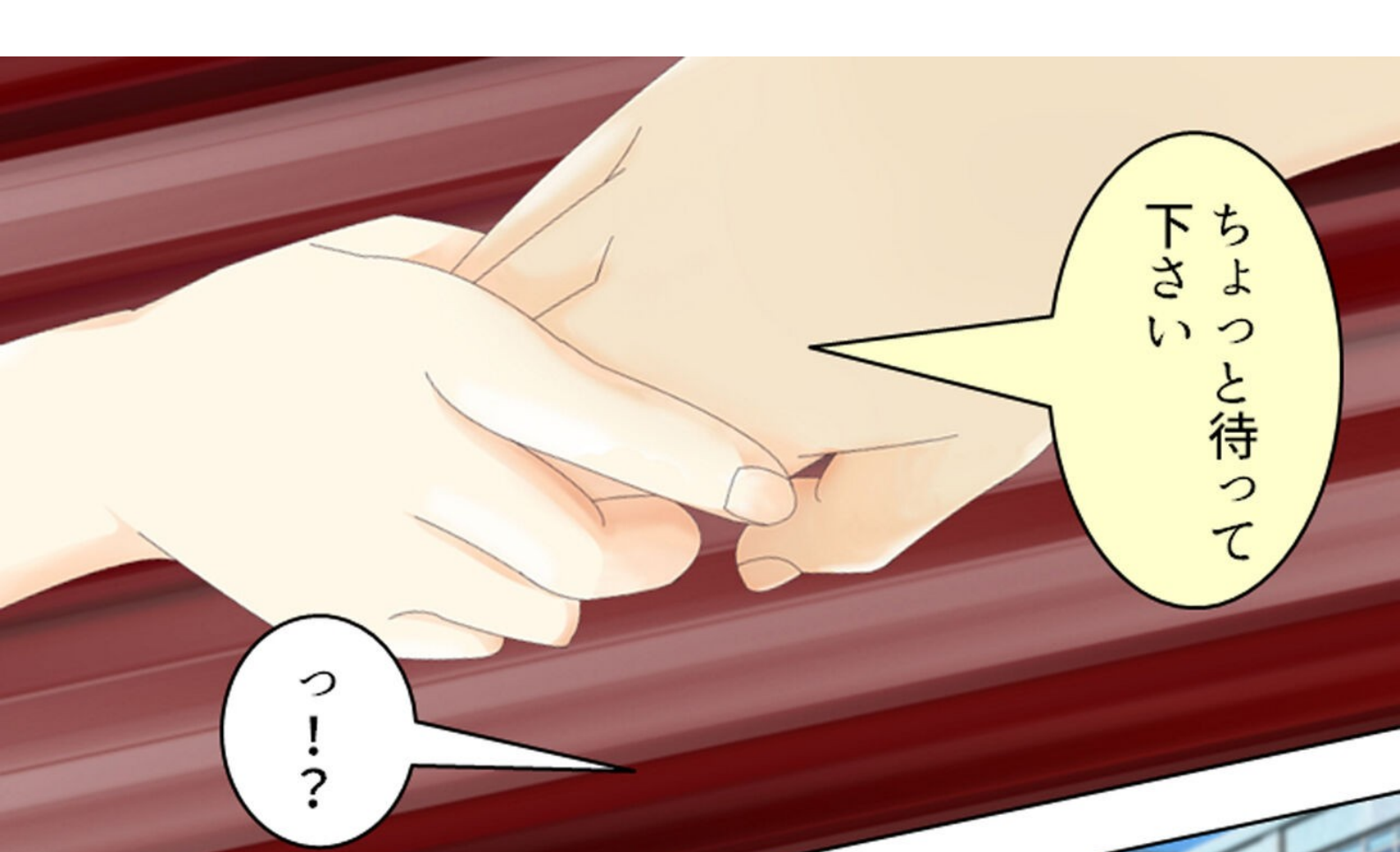
ぽ
ぽ
ぽ？！











ちよつと待って
下さい

っ!?



センセは?

ア
キ
マ
シ
マ
シ

センセは
ドキドキした？


えっ？

もう私のことしか
考えられなくなっただ？

えっ？

いや、
そこまでは…あつ！

うん…
手強いな



シチュエーションが弱いのかな？
私に魅力がない？
ううん、今の私なら問題ない

いつつも私の方から誘ったり
乗っかったりしてるから…センセ、
MじゃなくてSなのかも…



は？

よし、センセ。
明日の予定は
決まりましたよ♡



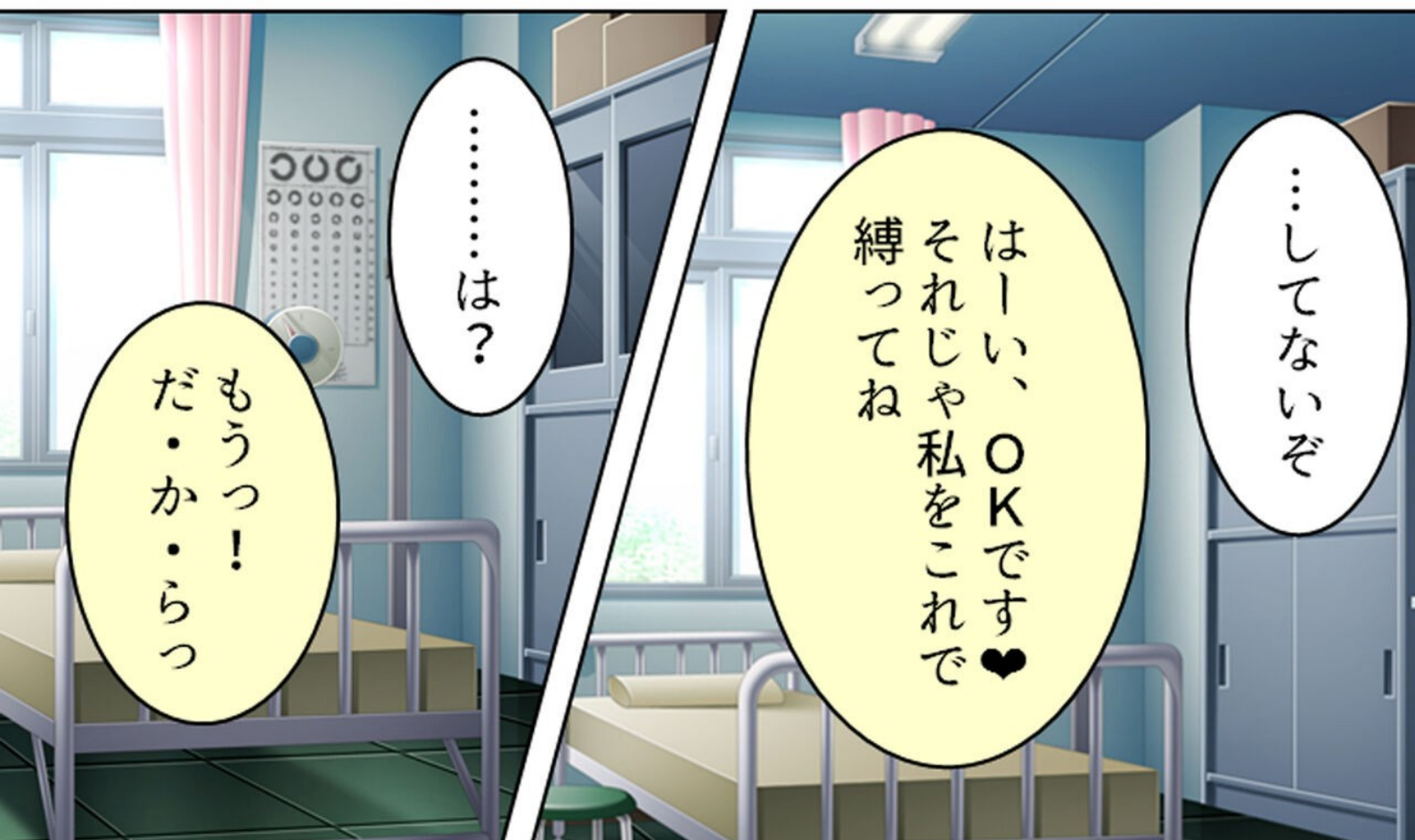
…来たぞ、三島



翌日



待ってましたー♡
センス、無駄にオ●ニー
してないですよね？



…してないぞ

はい、OKです♡
それじゃ私をこれで
縛ってね

……は？

もうっ！
だ・か・らっ



はっ

…これで
いいのか？

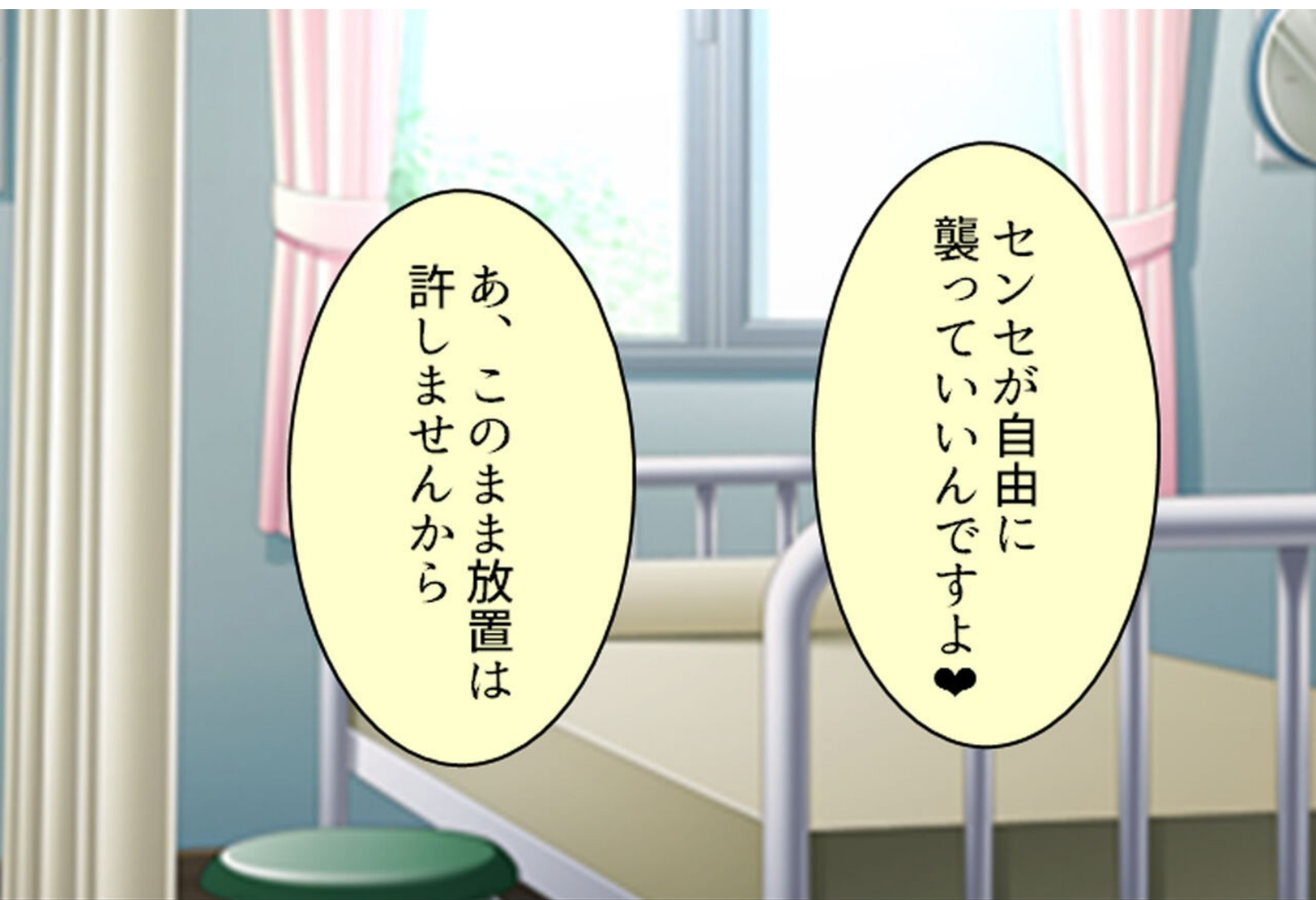
もうちよつと
きつなくても
いいですよ

はっ

はあ

さあ、これで
私は身動きが
とれませんが…

はあ



センセが自由に
襲っていいんですよ♡

あ、このまま放置は
許しませんから



おぎゅっ
おぎゅっ
おぎゅっ

あんっ♡



…いくぞ

はあ……



う、うるさい！
おとなしくしてろ！

はい


オツパイですか♡
センセはオツパイ
好きなんですねっ



おにっ


おにっ

うるん、この状況で
優しいソフト揉み…
Sじゃないか…



なんだ、俺の自由で
いいと言ってたのに

あ、あはは…



センセがこんなにしつくり
攻めるタイプだとは思わな
かった…。このあとおマ●コ
だなんて気が狂っちゃう！

センセ…お願い、
お願いします…

切ないの…センセの
硬いので満たして
欲しいの…

う…。あ、ああ。
わかった…

ド
キ

……



はあっ！

はあっ！


はあっ
はあっ
♡♡

おち●ちんっ
センセの熱い
生チ●ポっ♡

ぐっ、三島っ。
そんなに膣内
締め付けるなっ



むりっ、
無理ですっ♡



センセがあんなに
焦らすからあ♡

ぬ
ぶい?!

いきなり入れる
方がおかしいだろ…
ぐっ! ううつ

ず
ぶい?!



あっ
♡

あっ
♡

PP!!

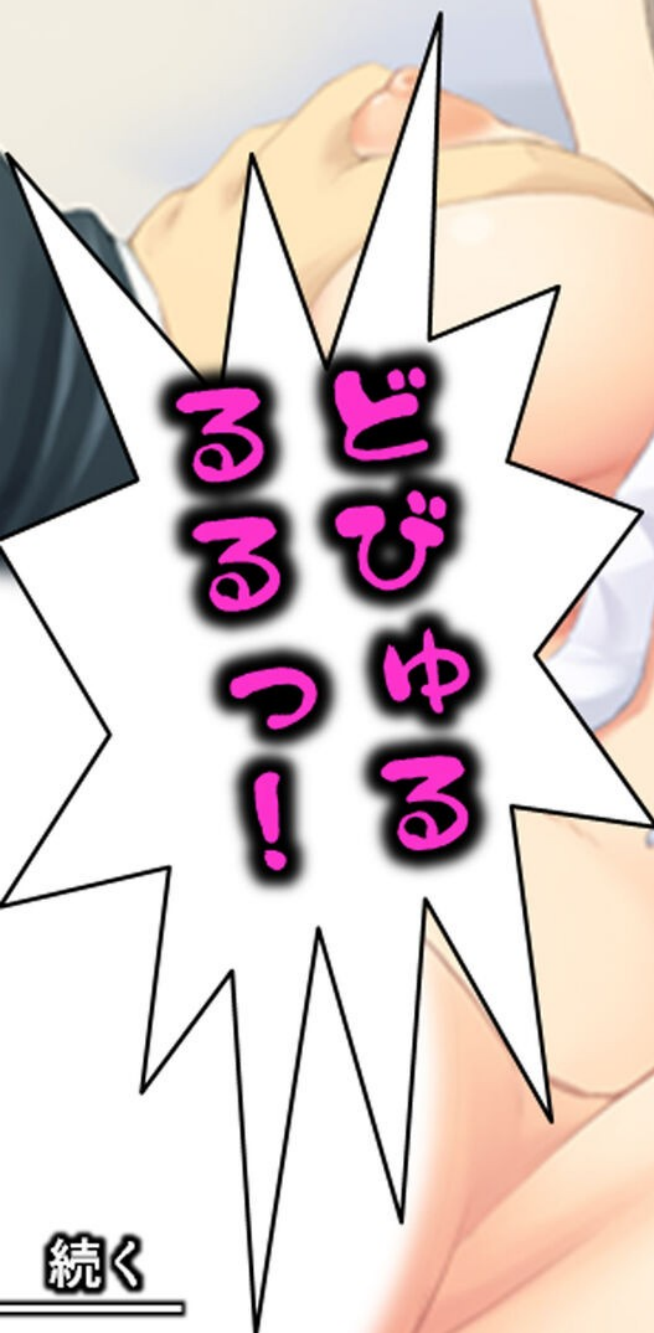
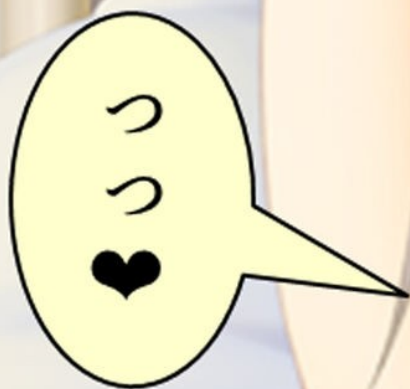
PP!!

PP!!



もっ
っ
…


はは
っ
…
♡



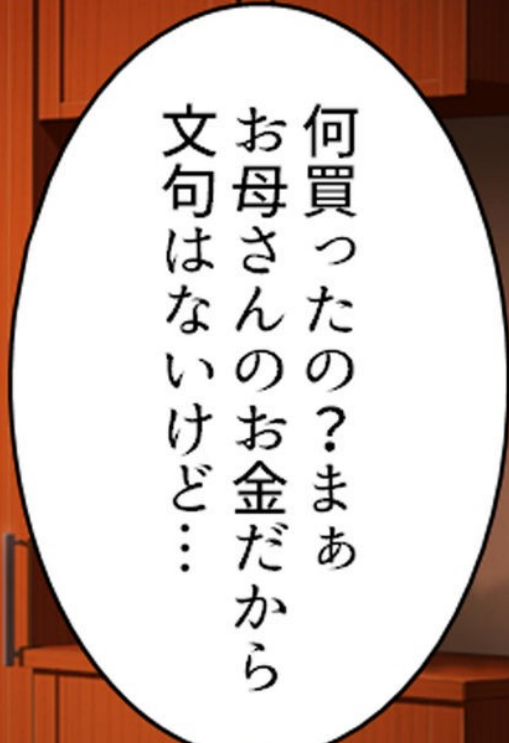


第7話
泊まり込みで誘惑

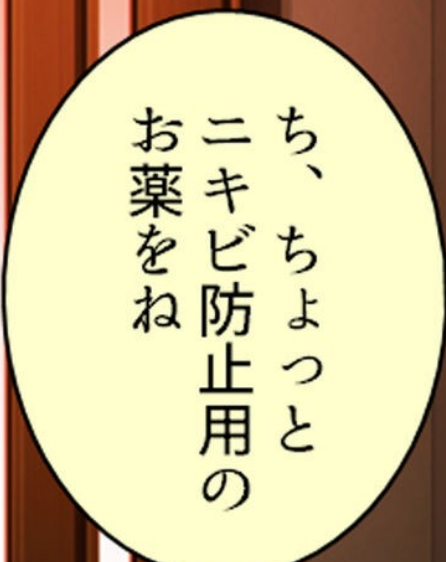





……あつ！そーういや注文してた
避妊薬、今日届くんだった！



何買ったの？まあ
お母さんのお金だから
文句はないけど……




ち、ちよつと
ニキビ防止用の
お薬をね




あたしの時は別に
ニキビでできなかつたけど…

たらー

ね、念のためよ




入れ替わったせいで
色々家計苦しいんだから…
無駄使いは避けてよ？



OKOK。
わかってるって

うん…言えないわよねえ。
あなたの身体使ってセンセと
生Hする為の薬よ、なるんて…



くふふっ♡
さーて…お薬も
補充できたし…

夏休みを迎える
準備万端！

ズン



この夏はセンスをいっしょっぱい
誘惑して、Hしまくって……

私のおマ●コじゃなきや
射精できなくなるくらい
虜にしちやおっと♡



夏休み
—







ほらあ！
「お母さん」は
今日仕事の面接でしょ

はやく準備して
行きなさいよ



それじゃ行って
くるけど……

ホント、羽山先生に
迷惑かけないでね




Hな勉強だけどね

大丈夫だって。
ちゃんと勉強
してるから



やっと行ったー。
さーセンセ、
Hしよっ♡

パァン



しないというなら
俺は帰る！

おい三島…言つて
おくが今日は本当に
勉強するからな



は
あ
つ

もー、わかったつてば。
やることやってからね



はやくっ♡
はやくっ♡



ぬぱぱぱっ♡



くそ…俺は生徒の
家に来てまで
一体何を……

あはあ♡
きたき……

おちゅん♡







ですから…
ちゃんとおマ○コ
して下さいねっ！

あうっ！



忘れ物じゃ
ないけど…近くに
羽山先生いるの？



…で、なあに？
「お母さん」
忘れ物でもした？

んー…？
そうねえ…

はあ、

わりと、
近いかな…

はあ、

お、俺は何やってんだ！
映像とはいえ、加奈子さん
の目の前でその娘と…

ぬっぴっ…

ぬっぴっ…

ぬっぴっ…



センセの反応面白いわあ…♡
ちよつとからかつちやおつと



近くにいるなら…
なんでもないので。
また後で…

ぼろっ

ね、希…

どちゅんっ！

うくっ？
三郎、またっ





これがきつかけとなったのか、
加奈子はその後も頻繁に羽山を
呼び出し、際どい状況で
Hを求めるようになった――



羽山先生。
お風呂沸いてますので
よろしければ……



はっ……きよ、
恐縮です……

にまーっ



ふー…
さっぱりするさ

キキミ



アツチの方も
サツパリしましょうよ
♡

ガラッ

っっ!?!?
三島っ!?!?

お、お前…
まさか…

やん♥センセ、察しが
良くなりましたねー♥



お母さんが
いるんだから

騒いだらすぐ
バレちゃう
ますよおー？




はあ……
センセって
本当嬉しい……



おとなしく
してて下さいね
♥

っっっ！



…いいから
さっさと済ませろ。
こんな所見つかり
でもしたら…

お母さん、
ビツクリする
でしょうねえ

むぎゅっ
むぎゅっ



あ

ビツクリ
どころの騒ぎじゃー



っっ!?

こっち、
来ましたよ♡

ボソツ

続く

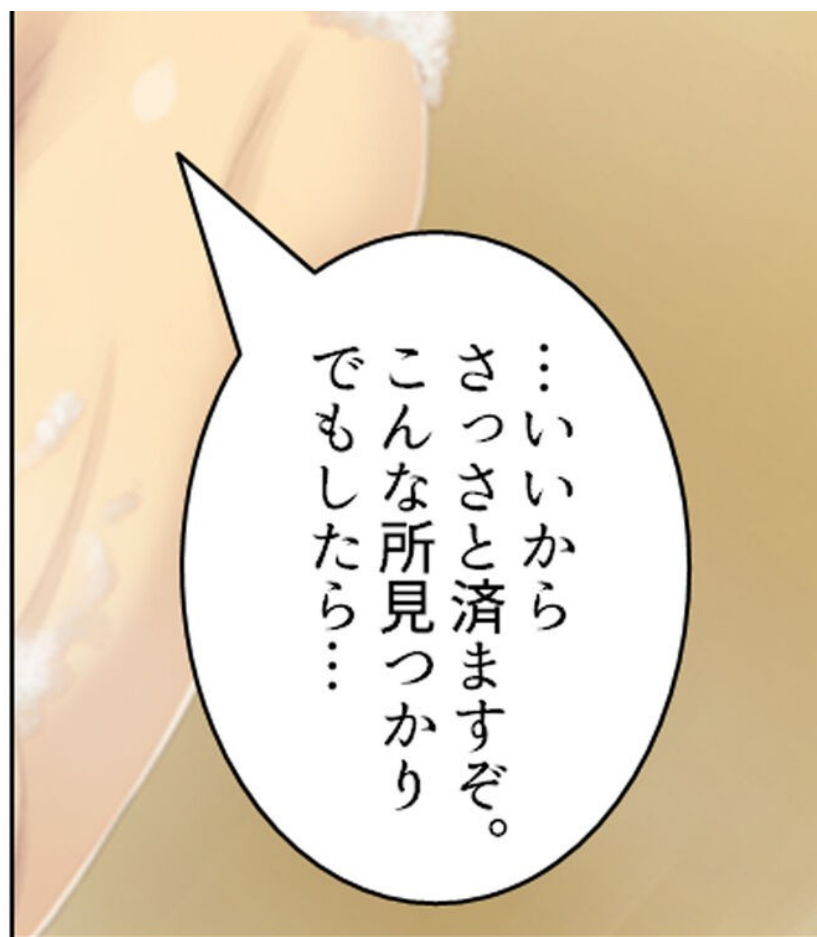


第8話
夏の夜の淫乱娘



お母さん、
ビツクリする
でしようねえ

むぎゅっ、
むぎゅっ

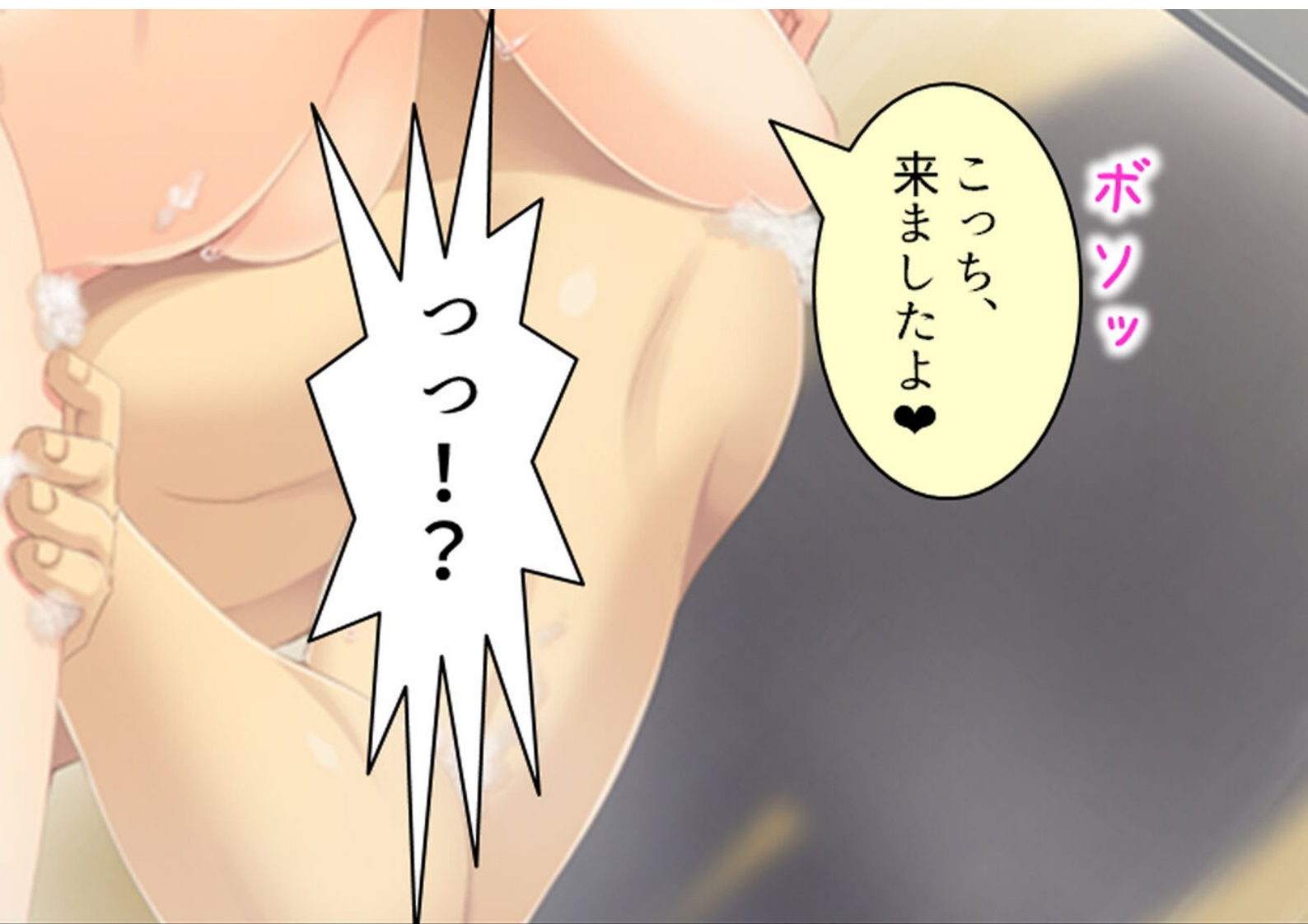


…いいから
さつさと済ますぞ。
こんな所見つかり
でもしたら…



あ

ビツクリ
どころの騒ぎじゃー



ボソツ

こつち、
来ましたよ♡

っっ!?

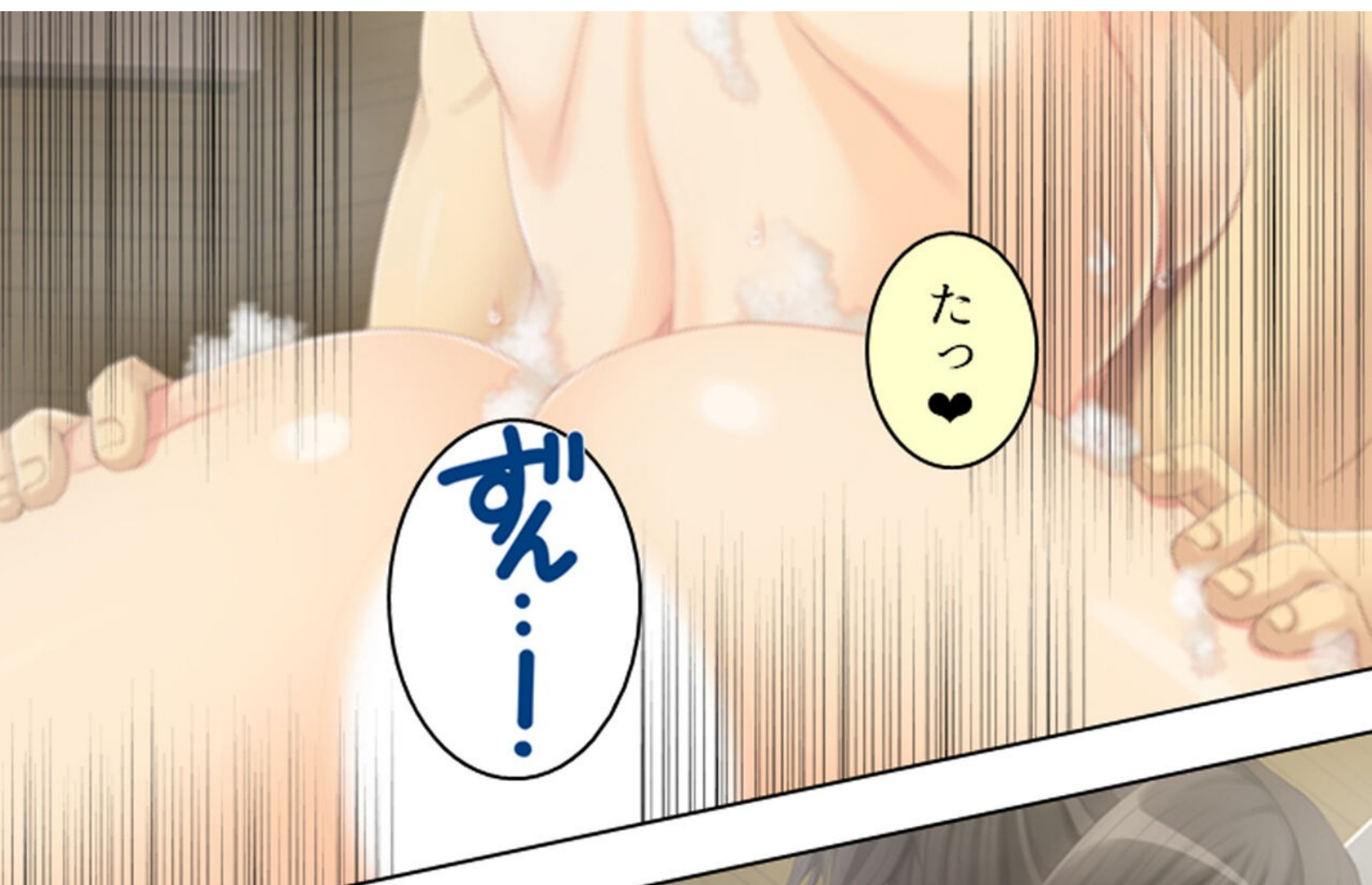


にまあ

た、頼む、三島!
静かにしててくれよ

わかりまし…

ほそっ
ほそっ



たっ
♡

ぎん！



み、三島あ！

ぎち
ぎち




え、ええ、
最高ですよ！




先生、湯加減
いかがですか？



最高に気持ちいい
わよねえ？この
肉布団は♡



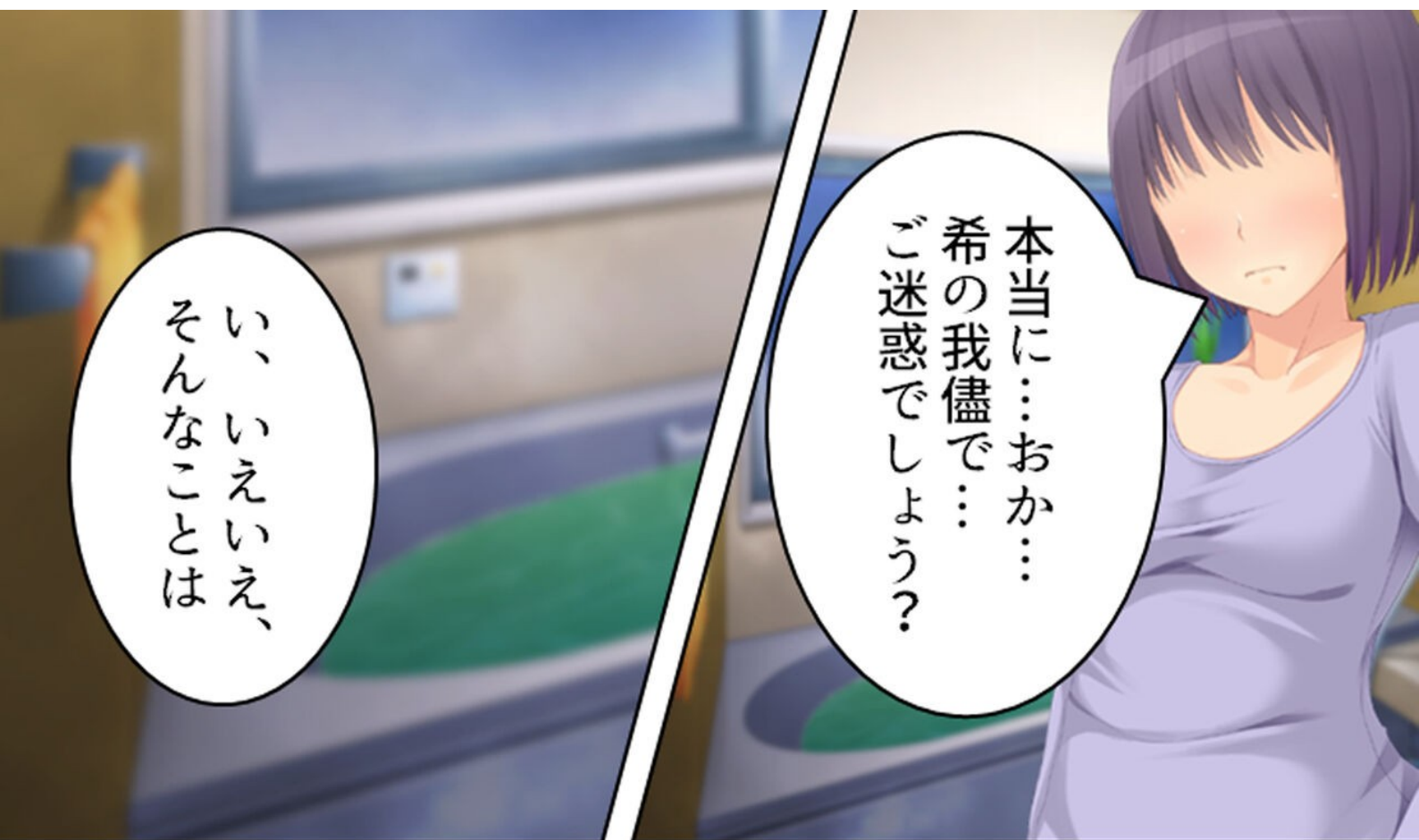
それは良かった
です。：あの、
バスタオルと着替え、
置いておきますから



あ、ありがとう…
ございます…！

ぬちゅ
ぬちゅ

んんん



本当に…おか…
希の我儘で…
ご迷惑でしよう？

い、いえいえ、
そんなことは



こんな美少女の
おマ●コ堪能できて
迷惑なわけないよねー

お、おいつ


希つたらなかなか
戻らないわね…
センセとお話
したいのかしら？

それで、その、
羽山先生…


す、すいません
加奈子さん…
もう上がりますので…

ぐっちゅ

ぐっちゅ




あ…！ごめんなさい、
気がつかなくて…
出ていきますね



あん、つまんない。
センセ、もつとお話
すればいいのに

パパ
ママ
パパ
ママ



こんな状況でできるか。
：ほら、もう出るぞ。
加奈子さんがいる中
動きまくりやがって

お、おい、
三島っ

ふーんだ。だったら
夜はもつとドキドキ
させてやるんだから

じゅほ°
じゅほ°
ほ°

ぬっ
ぬっ
ぬっ

はぁっ

ぐっ、ダメだ
我慢が…っ

はぁっ

我慢しないで
精子出してえ
♡♡

ぬっちや

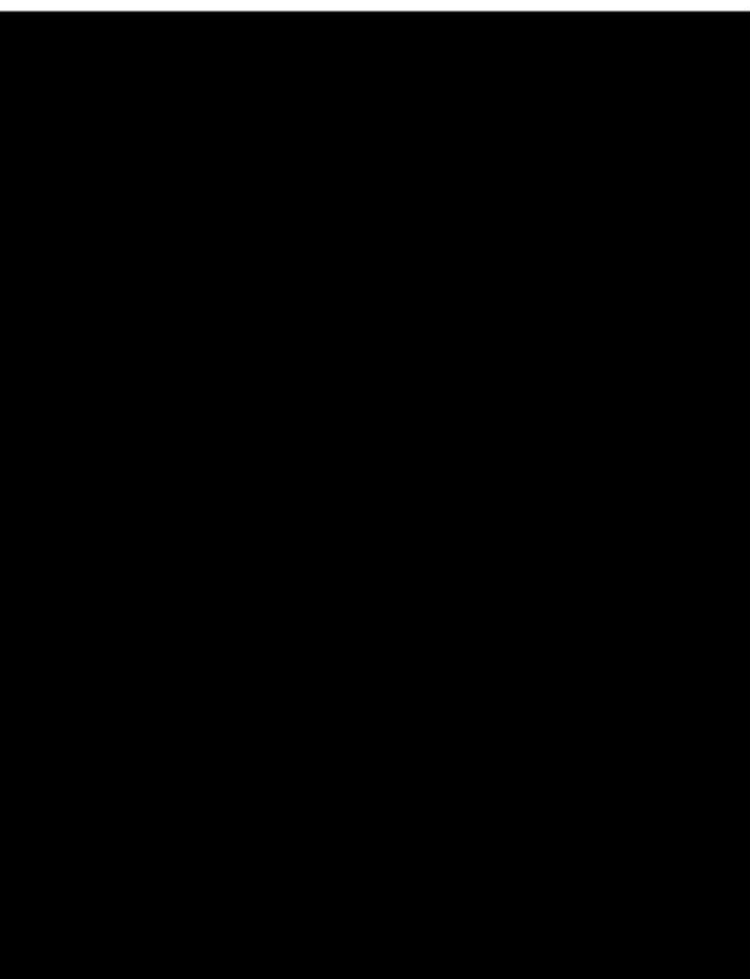
ぐっちゅ





あん、もう
終わっちゃった…

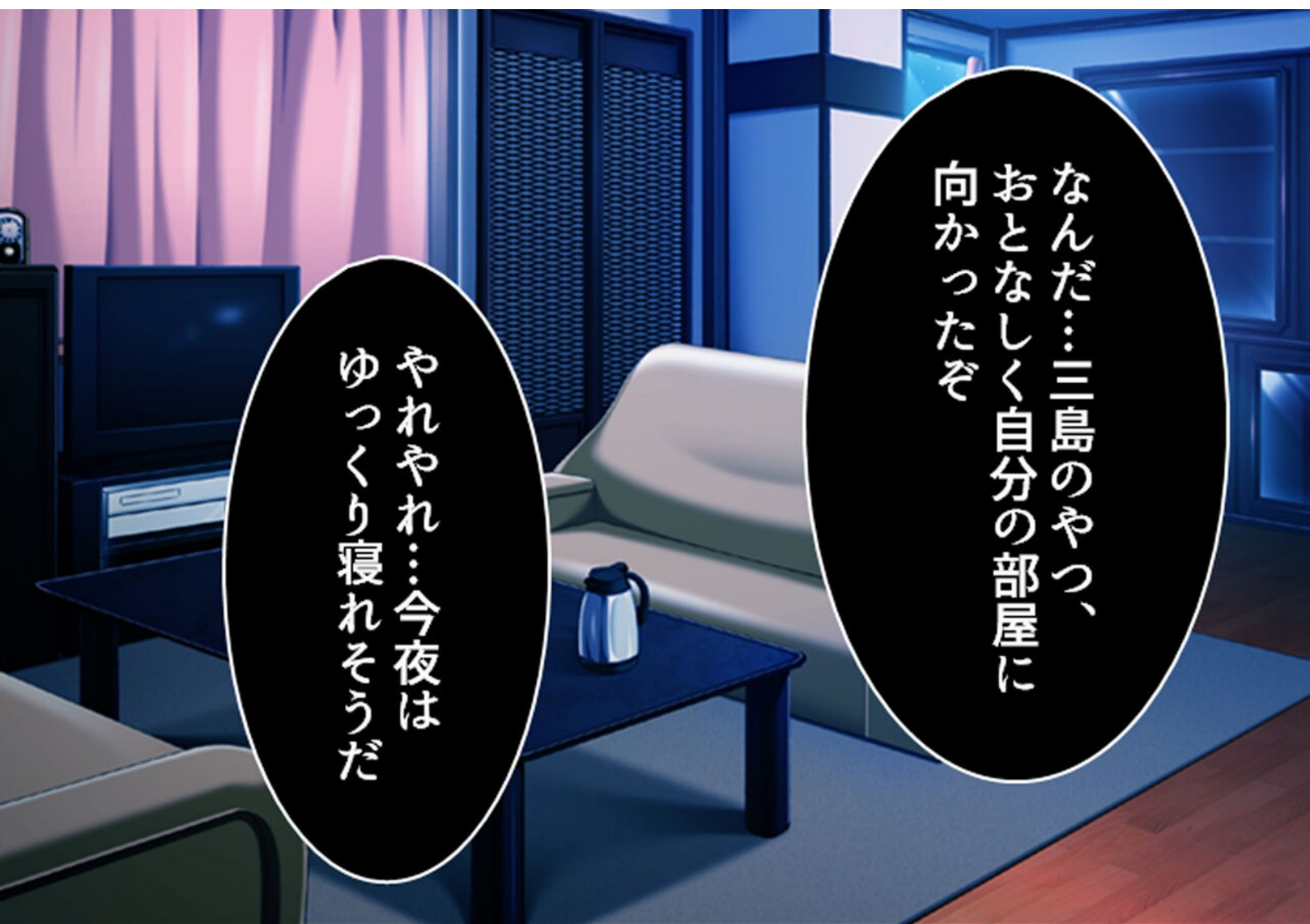
はあ、
はあ、
…



とろあ！

また夜にね…
♥





やれやれ…今夜は
ゆっくり寝れそうだ

なんだ…三島のやつ、
おとなしく自分の部屋に
向かったぞ



…ンセ

…センセ

おやすみ…



なんだ三島……
こんな夜中に……

もう！夜Hするって
言ったじゃないですか




……やれやれ。
結局こうなるか

……じゃ、
やるか







起きても
知らないよ……？

おい、これは
まずい、バレる、
絶対バレるって……

ぴとっ



くっく

ね、早く
入れてえ



ダメ♥センセに
拒否権はないん
だから

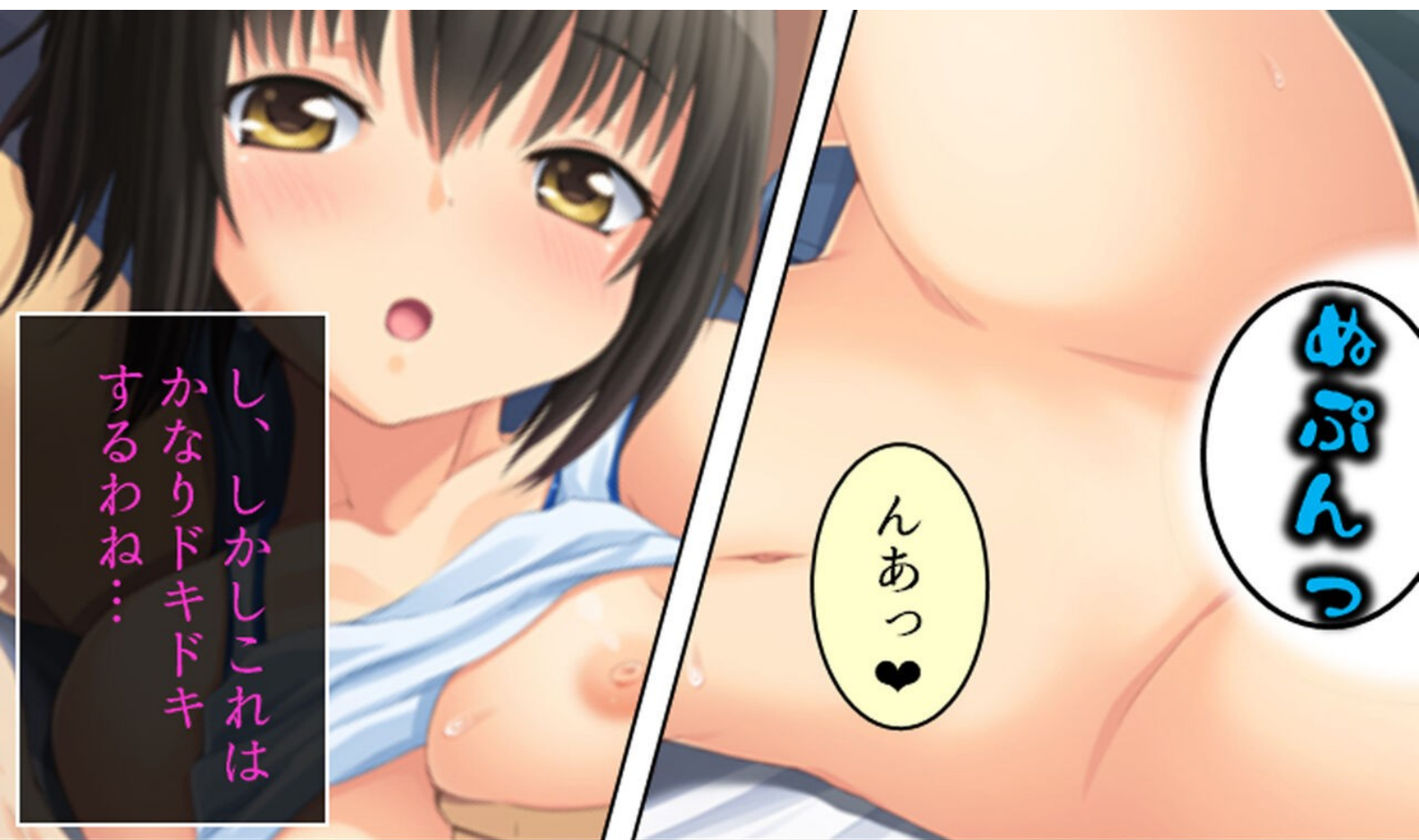
ドキ
ドキ
ドキ



あん♥

むぎゅっ

くっく!
もうヤケだ!





はあ、

はあ、

にゅぱ

ぐちゅ

にゅぱ

やん、センセ
いつもより腰の動き
小刻みで早いっ



早く、早く
終わらせないと……!

セン……セっ♡

もみ

もみ

もみ



加奈子さんが
気づく前に……
射精しないと!

すー!

ぬるる!!
ずるる!!

ずるる!!

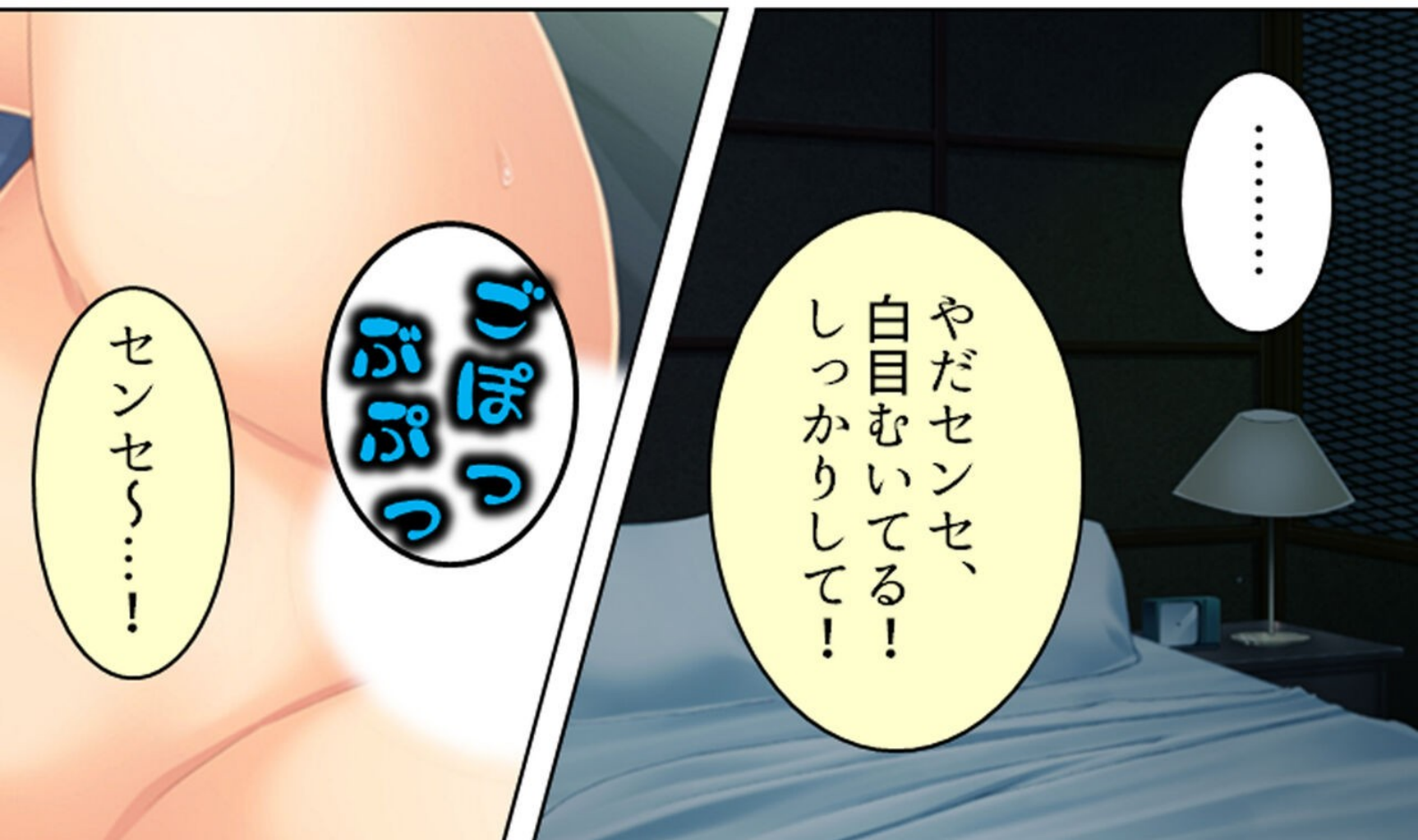






.....

バレたと
思っちゃった
ね、センス：
♡



センス〜……!

わあっ
ぱぱっ

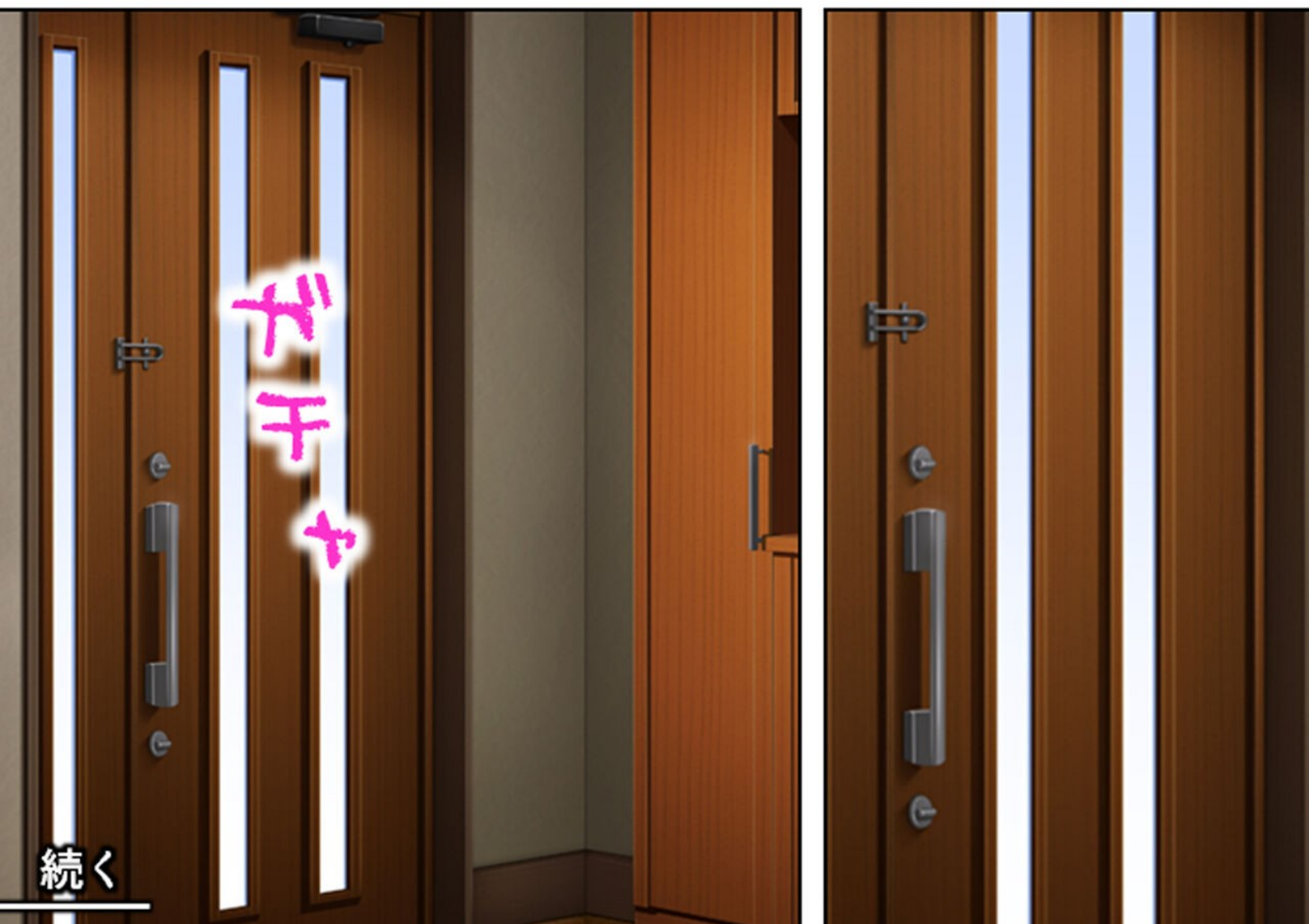
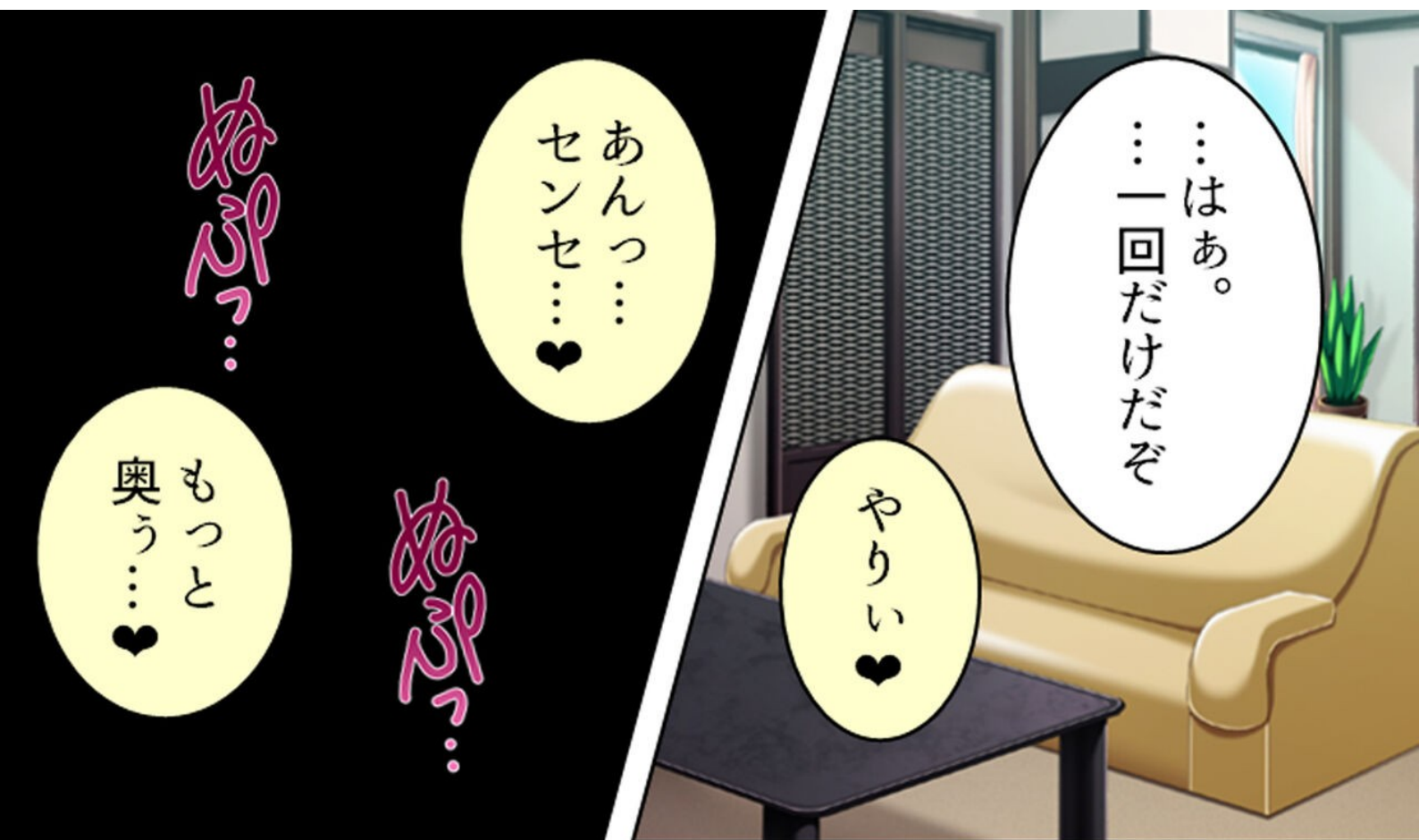
やだセンス、
白目むいてる！
しっかりして！

.....

夏休みも後半を
迎えたある日のこと――

ね、センセ。
勉強も終わったし、
お母さんも買い物に
出かけたし…

いいでしょ？ねっ？





最終話
娘のために




おっ、おい！
どどどどどりゃ……！

ど、どうするって…
もうすぐそこ……！

羽山先生、
お一人ですか？

あ…

え、ええ…



お母……いえ、
の、希は……？

ぎ、ギリギリ
セーフ……



テーブルの下
だけどね……

あ、アイスを
買いに出かけて……

まあ



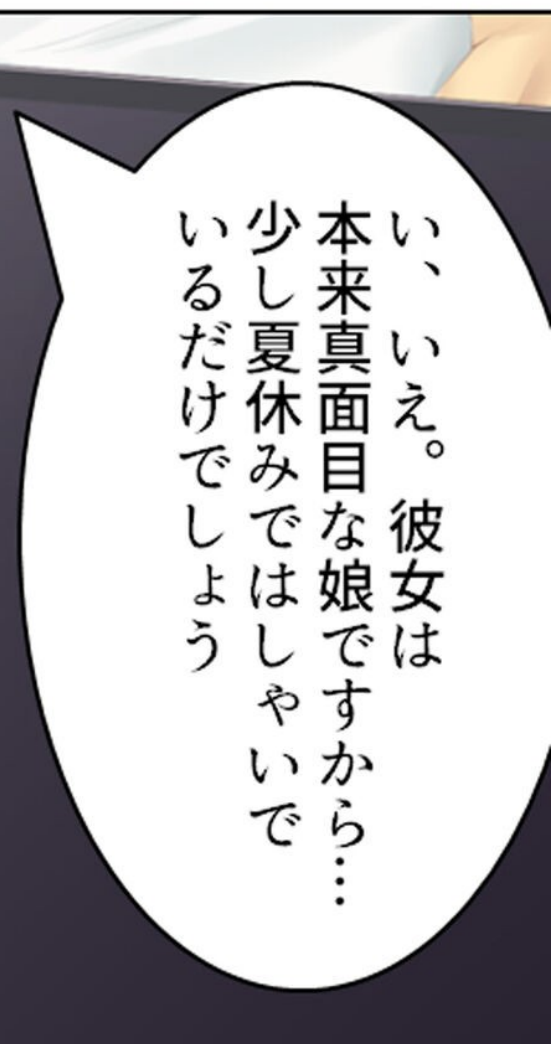
ちゃんとおチ●ポの
面倒見てるわよ…♡



羽山先生を
ほったらかしにして…
本当にすみません



びくっ
びくっ



い、いえ。彼女は
本来真面目な娘ですから…
少し夏休みではしゃいで
いるだけでしょう

あんっ！私もセンセも
いく寸前だったから…
この状態辛いかも…


…ところで…
羽山先生…いえ、
優介さん

例の話…
い、いかがですか…？

え？何の話？

か、加奈子さん、
今その話は…

で、でも今は娘も
いないことですし…




…やっぱり、こんな
おばさんと結婚は
イヤですか…？

! ?





い、一体……



どうなっ
ているのよーっ

びゅーっ
びゅーっ






加奈子さんの：まるで
少女のように純粹な
人柄に惹かれていったんだ




娘のためにも：
父親がいたほうが
いいと言っていてな




彼女も俺を以前から
気に入ってくれてて：




だ、だから…
俺は…すまん！
言いだせなくて！




俺は加奈子さんと
結婚して、三島の
父親になりたい！



だから…もう
こんな関係はやめよう！



……



…なによ…。結局私じゃ…
元の私でも、娘の身体でも
ダメだったってこと……？



三島…

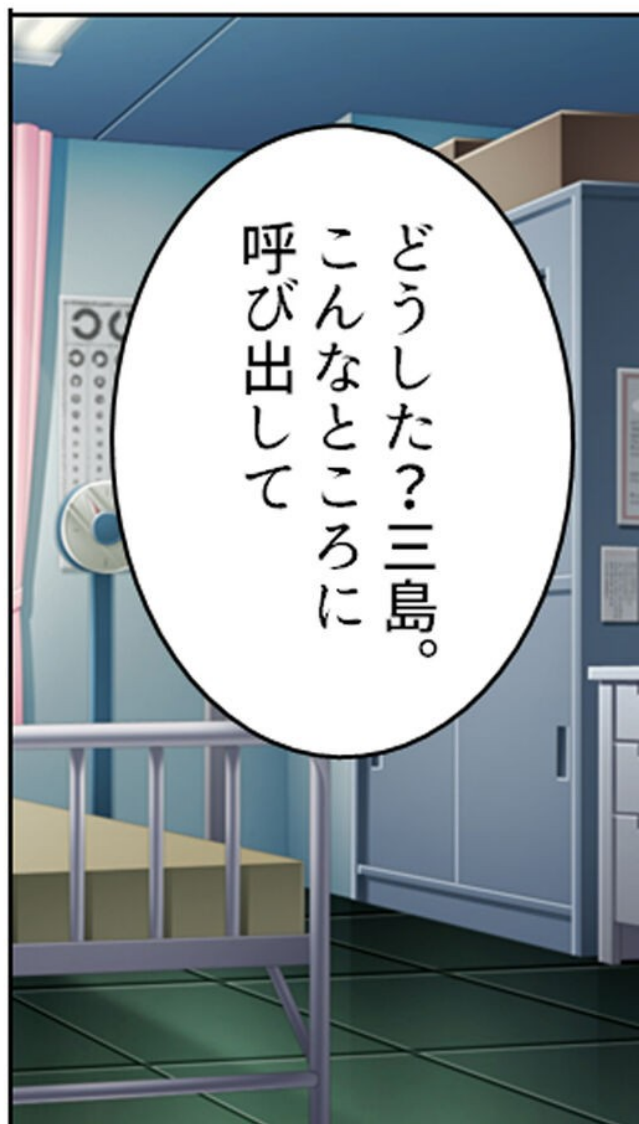
……ん。
いーよ。

ちようどセンセを
からかうのも飽きて
きた所でしたし♡

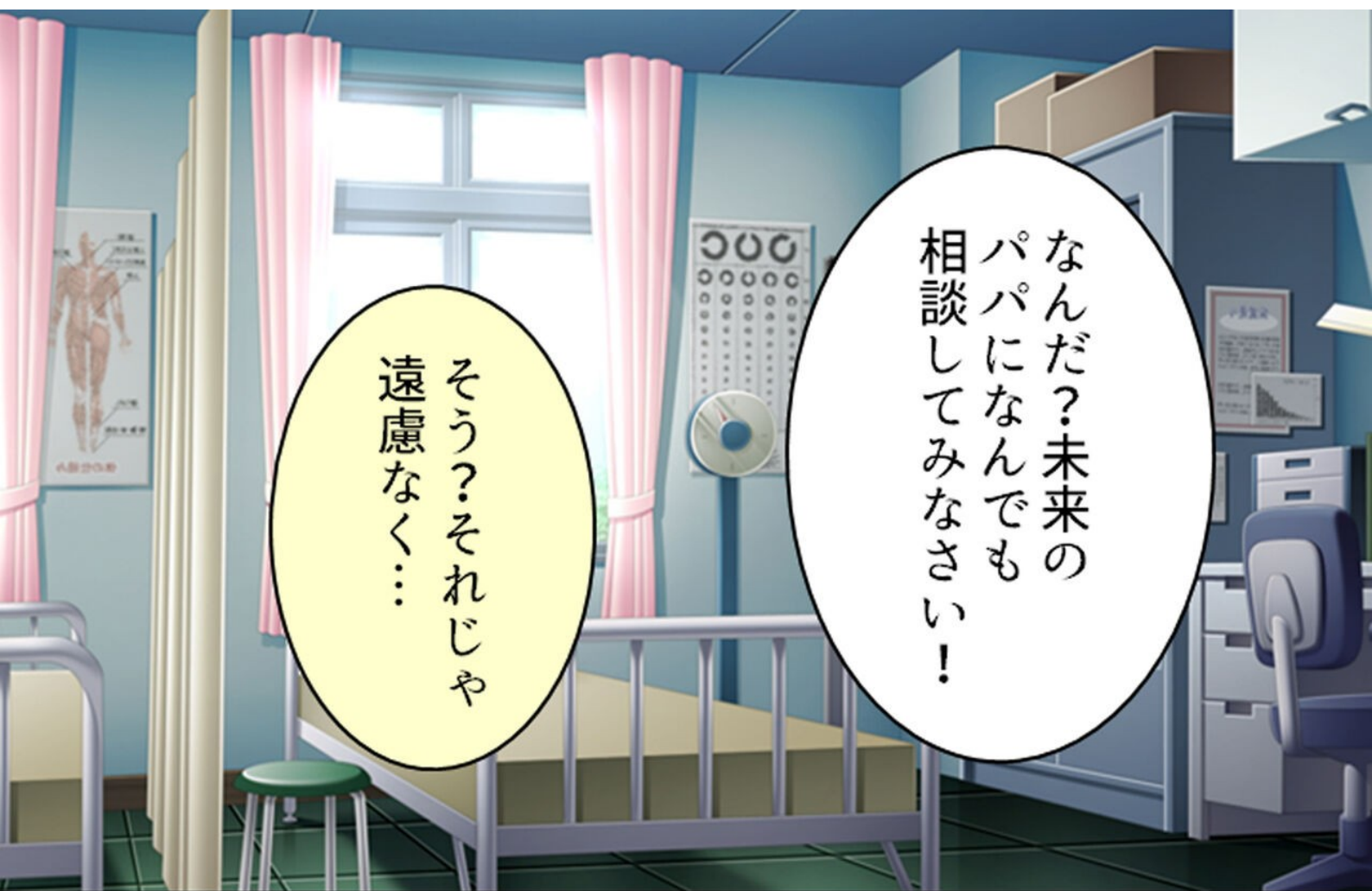
一
か
月
後



えへへ…
お願いがありがとうございました



どうした？三島。
こんなところに
呼び出して




そう？それじゃ
遠慮なく...

なんだ？未来の
パパになんでも
相談してみなさい！



最後にもう一度だけ、
センセとH
したいなーって♡




なっ!?!?
お前、まだ……!?!?

お願い。ホント、
最後にもう一回だけ

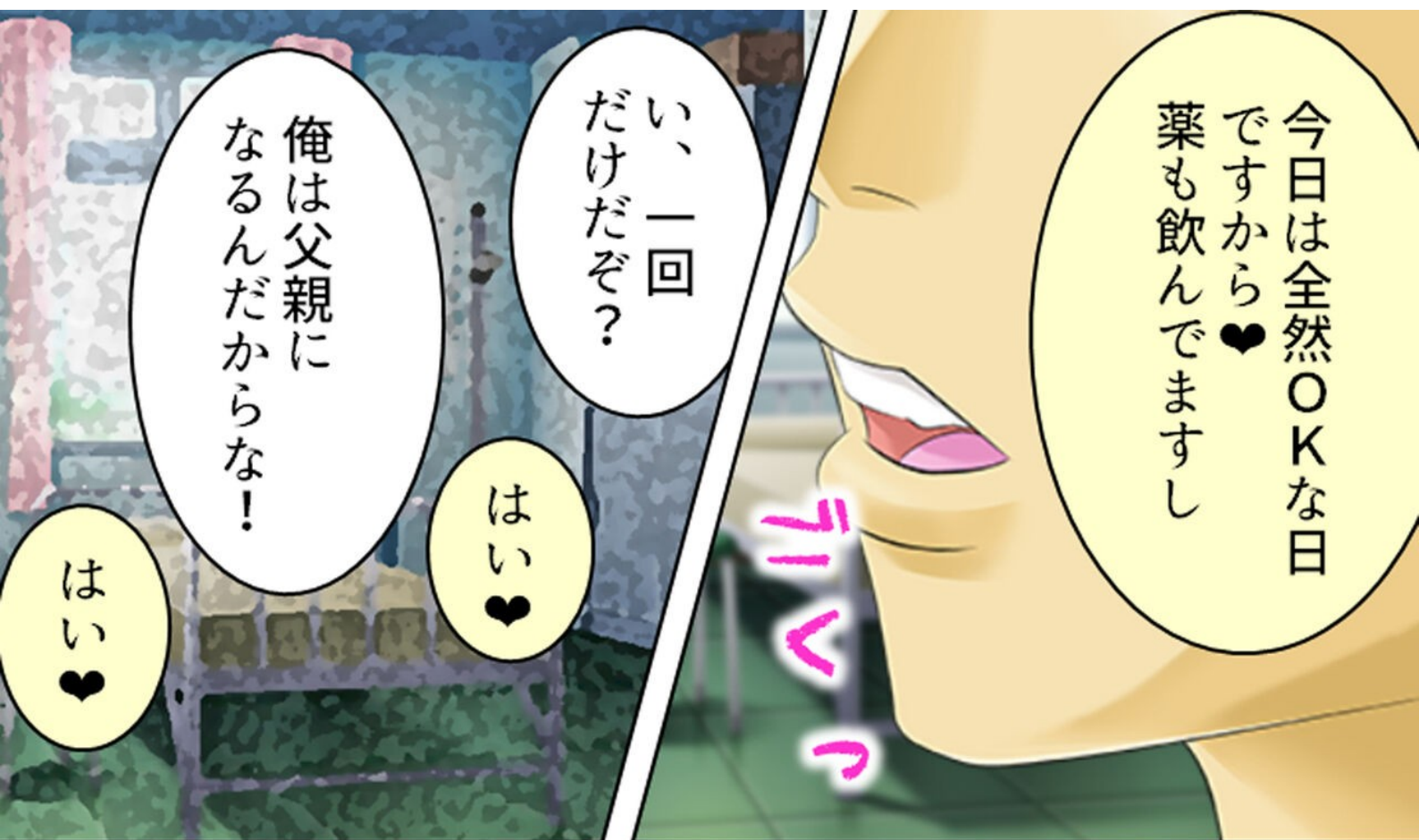
なんか今日やけに
ムラムラして…

ね?人助けだと
思っで。お母さんには
絶対言わないから!



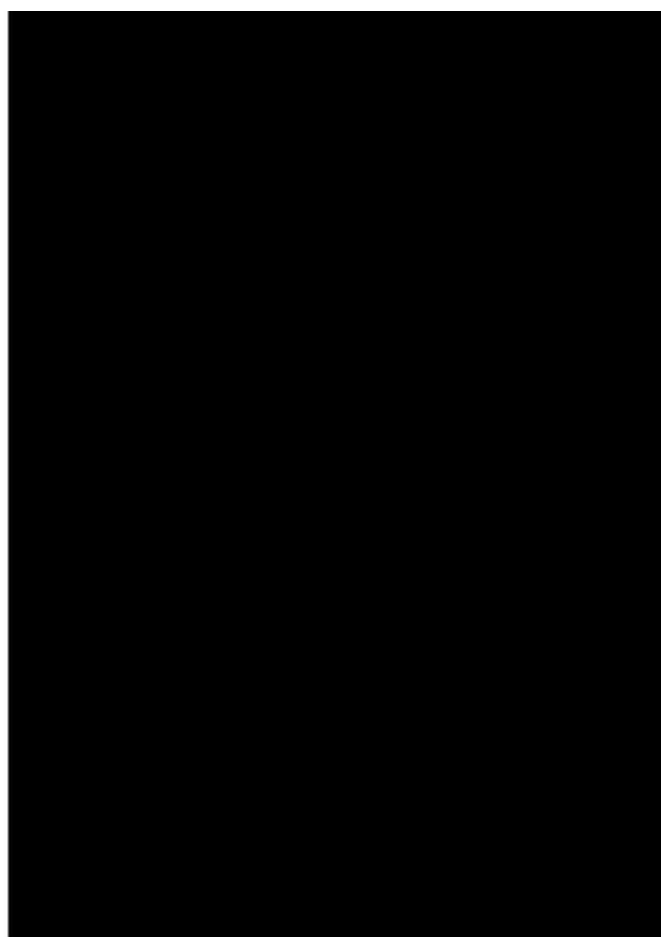
センセも最後に
もう一回くらい
味わいたいでしょ？

JKにナマで
ナ・カ・ダ・シ





もう…
お母さんったら



急に学校に来て
だなんて…

また何か
やらかした
のかなあ…？

コ
ツ

コ
ツ

ふふふ
♡

ああ…絶品だよ。
キツキツでぬるぬる、
まさに名器だ

じゅぷ
はちゅ



…そろそろ
射精したいんじや
ないですか？



三島にはすっかり
ばれてるな。ああ、
もう出そうだよ…



カ
ツ

カ
ツ

カ
ツ



は
あ

は
あ

は
あ

は
あ

出して…センセの
濃ゆい孕ませ汁、
いっぱい出して…

はぁっ

超絶危険日な
JKマ●コにセンセの
子種で孕ませてえ！

はぁっ





あああ♥
射精しちゃったね、
センセ…♥

はあ、

はあ、



希：お母さんが
奥手なアンタの
代わりにセンセの
子供…

危険日十排卵
誘発剤で確実に
孕めるおマ●コに♥

びゅー！
びゅー！

びゅー！
びゅー！
…



バツチリ、
孕んであげた
からね…♡



娘共々…よろしくね。
パーパ…♡

完



ぽんぽんぽん
ぽんぽんぽん